

# 年 報

令和5年度 血液事業の現状

## ごあいさつ ―令和5年度血液事業の概要―

血液事業推進にご協力いただいている皆様に衷心より感謝申し上げます。

岩手県赤十字血液センター令和5年度の血液事業の現状につき、ご報告申し上げます。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が下火になりましたが、献血にご協力いただく方の動向としてはコロナ以前の状態までには戻っておりません。また、散発的な新型コロナ感染症は献血にご協力いただく方のみならず、スタッフにも見られました。天候の異変も全国的にしばしば見られ、九州、沖縄方面での台風の停滞は現地の献血事業を困難にしました。他地域での協力・補完が重要になりました。

当センターにおける血液事業は、多くのドナーの善意により維持されている献血事業と多くの患者さんのために医療機関にお届けする血液製剤供給部門の2つがあり、そのバランスの上に事業が成り立っています。ウィズコロナの時代に入り、医療機関がコロナに特化した感染症対策医療から通常医療にシフトし始めると減少気味であった手術等が増加します。血液製剤には寿命がありますので、血液製剤供給が増加すると採血量もそれに合わせて増加しなければなりません。献血事業の拡大の際には献血バスの配車先の企業・行政との連携、ご協力が大事になります。併せて地域の献血者への広報に多くの方のご協力を頂いております。感謝申し上げますので。

献血者状況についてご報告します。全血献血は200mL・400mL献血を合わせ31,832人（前年度比104.1%）、成分献血は12,237人（前年度比97.7%）、合計で44,069人（前年度比102.2%）の方にご協力を賜りました。

献血においていただくドナーの待ち時間の短縮、新型コロナウイルス感染の危険性の回避、密になりにくい待合室環境を目的として献血予約の推進に力を入れました。ドナーのご協力により、令和4年度と比較しますと、予約率は51.5%から63.8%と増加してまいりました。予約サイトである「ラブラッド」登録者は、前年度20,086名から令和5年度末には23,611名と3,525名増加しました。ブラウザから使用していたラブラッドは令和4年度中ごろからリニューアルされてアプリ化されました。予約が便利になると共に、事前問診回答機能が新たに導入され、より利用しやすいアプリとなりました。

若年層への普及啓発を目的として、例年、小学生とその保護者を対象に夏休み時期に開催してきた「親と子の血液センター見学会」は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて4年続けてやむなく中止となりました。クリスマス献血、バレンタイン献血に係る広報を通じて若年層への献血啓発に力を入れました。この広報活動には若い年齢層のボランティア組織に活躍いただきました。

県内97の医療機関への供給状況は、赤血球製剤29,017本(前年度比97.5%)、血漿製剤7,050本(前年度比95.1%)、血小板製剤7,376本(前年度比96.7%)、合計で43,443本(前年度比97.0%)を供給しました。従来からのFAXを用いた受注方法をWeb受注方式に切り替えておりましたが、平成6年度からはWeb受注方式に全面的に移行しました。

今後とも、関係団体との連携や協力団体への更なるお願いと広報の強化や「ラブラッド」の普及による献血予約の向上を図り、目標の確保に努めたいと考えております。関係各位の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

岩手県赤十字血液センター  
所長 増田 友之



# 目次

01 安全な血液製剤の安定供給の 確保等に関する法律（血液法）の概要	1	III 学術・品質情報の概要	
02 施設紹介	2	01 医薬情報活動の状況	26
		02 医療機関からの検査依頼状況	26
<b>I 献血の概要</b>		<b>IV 骨髄ドナー登録の概要</b>	
01 令和5年度献血状況	4	01 岩手県の骨髄ドナー登録者数	27
02 献血者数の推移	5	02 令和5年度新規登録状況	27
03 市町村別、保健所別献血状況	8	<b>V 令和5年度の活動状況</b>	
04 高等学校内における献血状況	9	01 令和5年度の動き	28
05 献血Web会員サービス 「ラブラッド」の普及	10	02 学会発表	29
06 リラクゼーション等参加者数	11	<b>VI 令和6年度の活動方針・推進計画</b>	
07 献血ルーム曜日・祝日別献血者数	11	01 献血目標について	30
08 献血者における検査サービスの 基準値外を示す割合	12	02 岩手県献血推進計画	31
09 献血者における検査不合格者の割合	13	03 市町村別献血目標	35
10 献血の普及啓発	14	<b>参考資料</b>	
11 ボランティアの参加状況	15	岩手県献血推進要綱	36
12 献血表彰	16	岩手県献血推進協議会設置要綱	36
13 献血団体及び献血推進団体	17	岩手県合同輸血療法委員会設置要綱	37
<b>II 供給の概要</b>			
01 供給状況	22		
02 献血区分別供給状況	23		
03 保健所管内供給実績	24		
04 HLA適合血小板供給数	24		
05 岩手県地区別供給数	25		

# 01 安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液法)の概要

## ◆ 目的 (第1条)

この法律は、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正な使用の推進のために必要な措置を講ずるとともに、人の血液の利用の適正及び献血者等の保護を図るために必要な規制を行うことにより、国民の保健衛生の向上に資することを目的とする。

## ◆ 基本理念 (第3条)

- ① 安全性の向上
- ② 献血による
  - ・ 国内自給の原則
  - ・ 安定供給の確保
- ③ 適正使用の推進
- ④ 血液事業の運営に係る公正の確保及び透明性の向上

## ◆ 関係者の責務 (第4条～第8条)

基本理念にのっとり、

【国】安全性の向上・安定供給の確保に関する基本的かつ総合的な施策の策定・実施

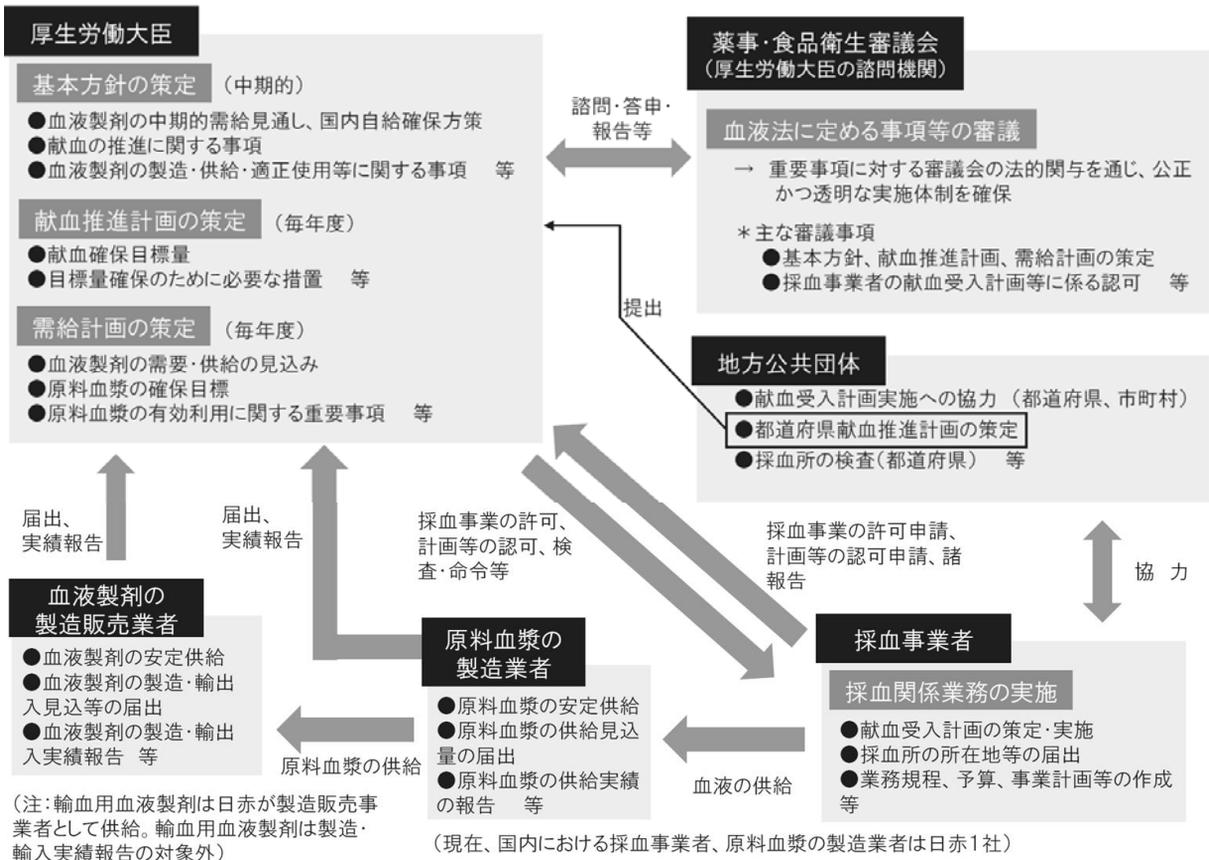
【地方公共団体】献血に関する住民の理解、献血受入を円滑にするための措置

【採血事業者】献血受入の推進、安全性の向上・安定供給確保への協力、献血者等の保護

【原料血漿の製造業者等】安全な原料血漿並びに血液製剤の安定的・適切な供給、安全性向上のための技術開発と情報収集・提供

【医療関係者】適正な使用、安全性に関する情報収集・提供

## 献血推進の実施体制



## 02 施設紹介

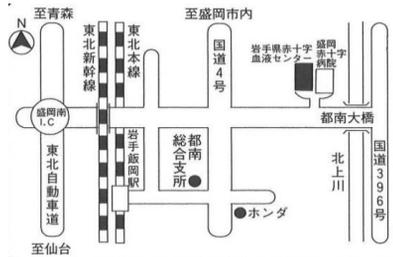
### 岩手県赤十字血液センター

〒020-0831

岩手県盛岡市三本柳6地割1番地6

T E L 019-637-7200

F A X 019-637-4371



### 岩手県赤十字血液センター盛岡大通り出張所

〒020-0022

岩手県盛岡市大通り2丁目3-7「CT33」4階

T E L 019-653-6511

F A X 019-653-6558

フリーダイヤル 0120-133-343



もりおか献血ルームメルシー  
morioka blood donation room

献血受付時間

成分献血（血小板・血漿）

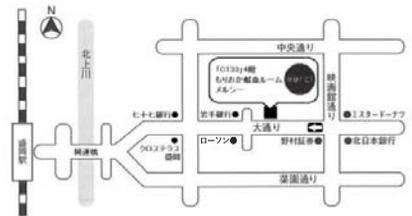
10:00～12:00／14:00～17:00

全血献血（400mL・200mL）

10:00～12:45／14:00～17:45

定休日

12月31日 1月1日



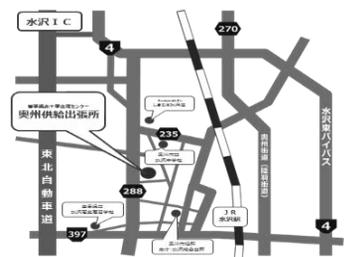
### 岩手県赤十字血液センター奥州供給出張所

〒023-0062

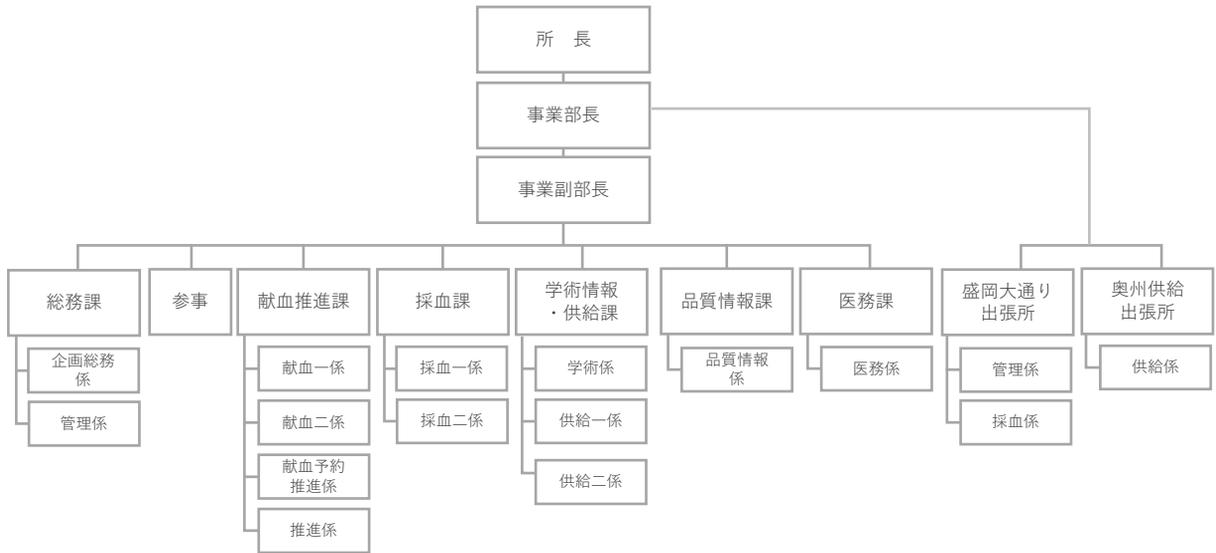
岩手県奥州市水沢字小石田66-4

T E L 0197-47-4827

F A X 0197-47-4874



## 岩手県赤十字血液センター組織図



## 献血受入施設・車両の推移

	血液センター	採血出張所 (ルーム)	車 両							計
			献血バス	検診車	血液運搬車	器材運搬車	送迎車	乗用車		
令和2年度	0	1	4	2	10	2	1	11	30	
令和3年度	0	1	4	2	10	2	1	11	30	
令和4年度	0	1	4	2	10	2	1	11	30	
令和5年度	0	1	4	2	10	2	1	7	26	
令和6年度	0	1	4	2	10	2	1	7	26	

## 職員数の推移

	医師	薬剤師	検査技師	看護師	その他 医療職	事務職員	計	計	
								正職員	再雇用・ 嘱託職員
令和2年度	7	1	1	24	0	44	77	50	27
令和3年度	7	1	1	23	1	44	77	50	27
令和4年度	6	1	1	24	1	41	74	48	26
令和5年度	6	1	2	21	1	45	76	44	32
令和6年度	6	3	2	22	1	46	76	48	28

# 01 令和5年度献血状況

## 01-1 献血者数

成分献血		全血献血		合計
血小板	血漿	400mL	200mL	
5,086	7,151	30,574	1,258	44,069

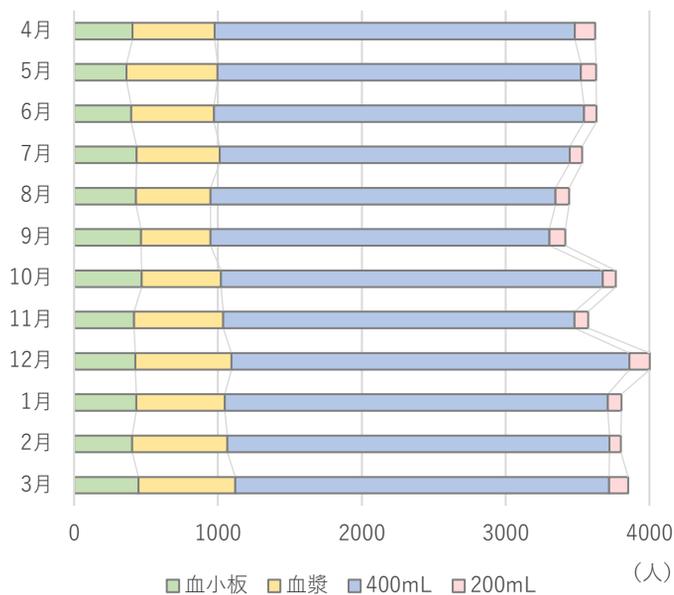
(人)

### <参考>

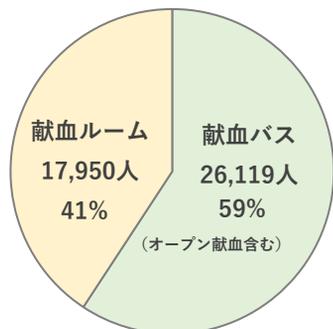
#### 東北ブロック管内の献血者数

		前年度比
血小板	38,105人	102.2%
血漿	60,407人	87.1%
400mL	227,539人	101.6%
200mL	8,058人	101.0%
合計	334,109人	98.7%

## 01-2 月別献血者数

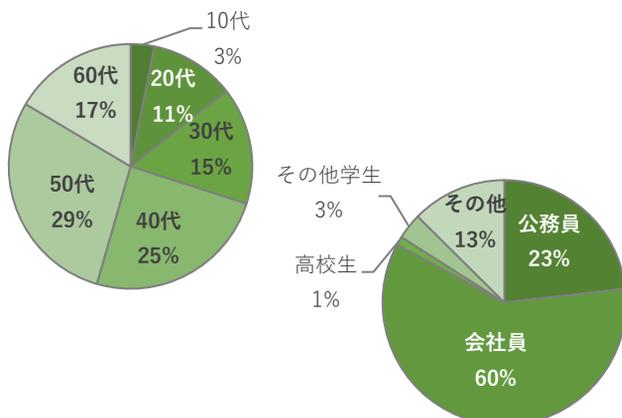


## 01-3 施設別献血者割合

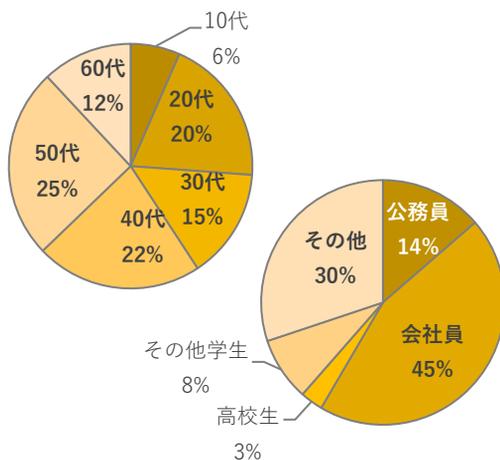


## 01-4 男性、女性献血者の年代別、職業別割合

男性：献血者数 31,037人



女性：献血者数 13,032人



## 02 献血者数の推移

### 02-1 直近5年間の献血者の推移

※下部グラフ参照

(人)

	成分献血		全血献血		合計
	血小板	血漿	400mL	200mL	
令和元年度	4,364	7,393	29,826	1,813	43,396
令和2年度	3,907	9,155	30,046	1,416	44,524
令和3年度	4,203	9,208	29,686	1,384	44,481
令和4年度	4,228	8,291	29,318	1,267	43,104
令和5年度	5,086	7,151	30,574	1,258	44,069

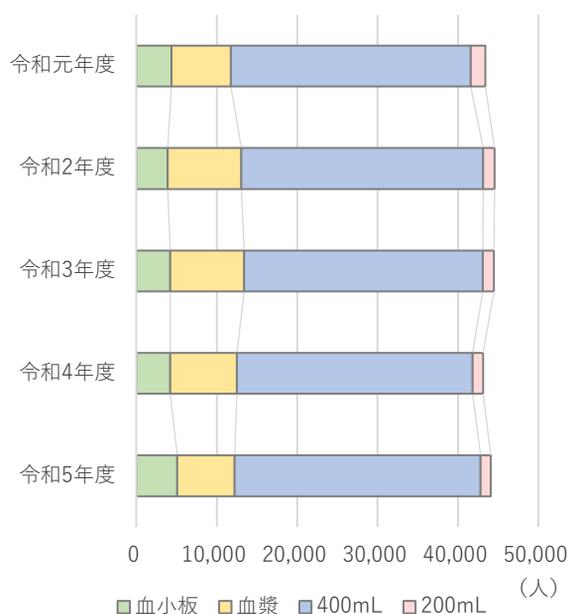
### 02-2 直近5年間の年代別献血者数の推移

※下部グラフ参照

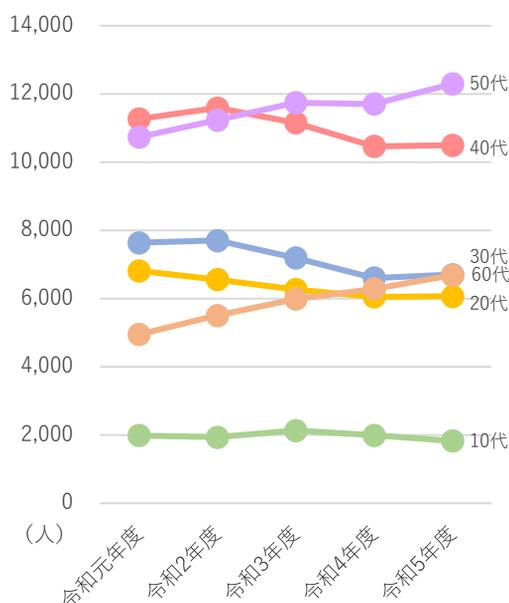
(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代
令和元年度	1,992	6,817	7,638	11,264	10,734	4,951
令和2年度	1,939	6,559	7,702	11,586	11,233	5,505
令和3年度	2,137	6,267	7,193	11,154	11,743	5,987
令和4年度	1,994	6,053	6,605	10,461	11,703	6,288
令和5年度	1,830	6,070	6,701	10,493	12,292	6,683

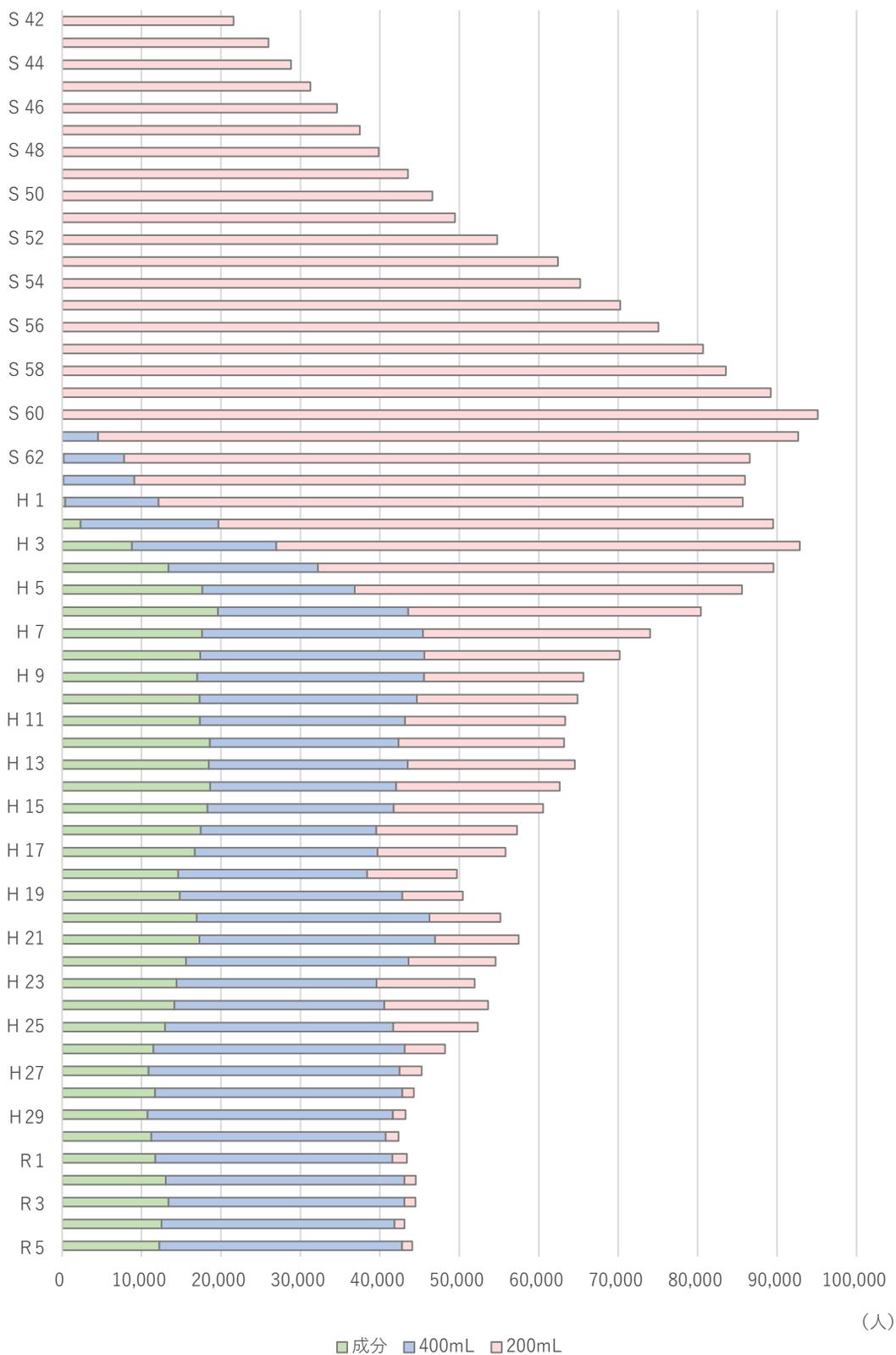
02-1



02-2



02-3 年度別献血者数の推移



02-4 献血受付者数、献血者数、献血ができなかった人数の推移

(人)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
受付者数	男	34,129	34,284	34,120	32,593	32,703	
	女	15,459	16,126	15,923	15,472	15,485	
	計	49,588	50,410	50,043	48,065	48,188	
献血者数	男	31,414 (92.0%)	31,928 (93.1%)	31,987 (93.7%)	30,705 (94.2%)	31,037 (94.9%)	
	女	11,982 (77.5%)	12,596 (78.1%)	12,494 (78.5%)	12,399 (80.1%)	13,032 (84.2%)	
	計	43,396 (87.5%)	44,524 (88.3%)	44,481 (88.9%)	43,104 (89.7%)	44,069 (91.5%)	
献血ができなかった人数	血色素	男	435 (1.3%)	447 (1.3%)	530 (1.6%)	478 (1.5%)	403 (1.2%)
		女	1,527 (9.9%)	1,764 (10.9%)	2,010 (12.6%)	1,852 (12.0%)	1,382 (8.9%)
		計	1,962 (4.0%)	2,211 (4.4%)	2,540 (5.1%)	2,330 (4.8%)	1,785 (3.7%)
	服薬	男	201 (0.6%)	204 (0.6%)	155 (0.5%)	148 (0.5%)	196 (0.6%)
		女	125 (0.8%)	136 (0.8%)	78 (0.5%)	89 (0.6%)	104 (0.7%)
		計	326 (0.7%)	340 (0.7%)	233 (0.5%)	237 (0.5%)	300 (0.6%)
	問診	男	1,147 (3.4%)	783 (2.3%)	625 (1.8%)	517 (1.6%)	433 (1.3%)
		女	626 (4.0%)	540 (3.3%)	391 (2.5%)	327 (2.1%)	306 (2.0%)
		計	1,773 (3.6%)	1,323 (2.6%)	1,016 (2.0%)	844 (1.8%)	739 (1.5%)
	その他	男	932 (2.7%)	922 (2.7%)	823 (2.4%)	745 (2.3%)	634 (1.9%)
		女	1,199 (7.8%)	1,090 (6.8%)	950 (6.0%)	805 (5.2%)	661 (4.3%)
		計	2,131 (4.3%)	2,012 (4.0%)	1,773 (3.5%)	1,550 (3.2%)	1,295 (2.7%)
	総数	男	2,715 (8.0%)	2,356 (6.9%)	2,133 (6.3%)	1,888 (5.8%)	1,666 (5.1%)
		女	3,477 (22.5%)	3,530 (21.9%)	3,429 (21.5%)	3,073 (19.9%)	2,453 (15.8%)
		計	6,192 (12.5%)	5,886 (11.7%)	5,562 (11.1%)	4,961 (10.3%)	4,119 (8.5%)

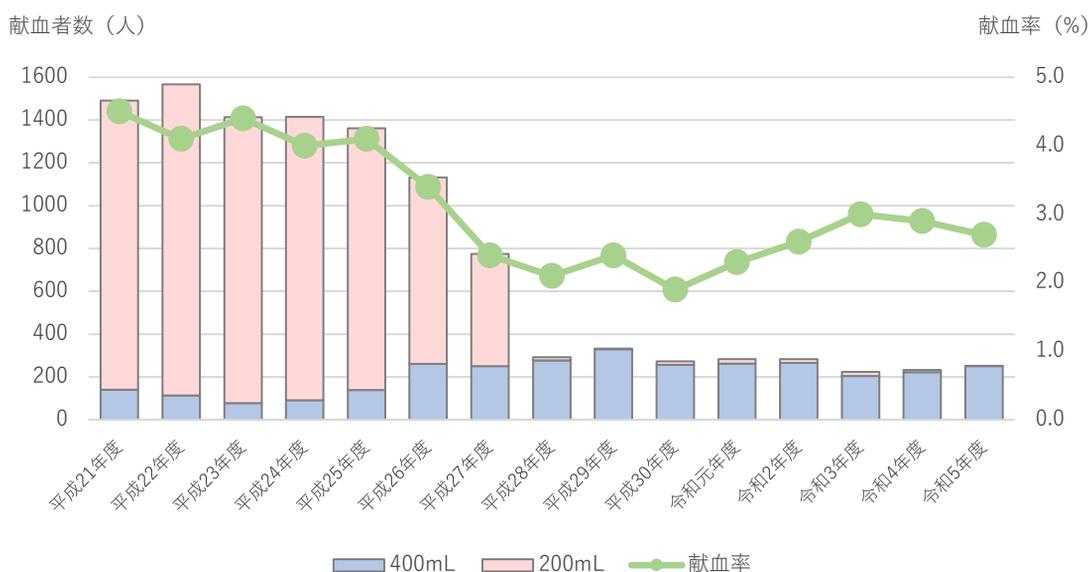
※ %は、受付者数の男・女・計それぞれに対する割合である。

## 03 市町村別、保健所別献血状況

	400mL 献血者数	200mL 献血者数	献血者数	目標達成率	稼働台数 (日数)
盛岡圏域	8,411	303	8,714	104.1	220
盛岡市保健所	5,125	223	5,348	101.2	141
県央保健所	3,286	80	3,366	109.2	79
雫石町	187	2	189	108.0	4
滝沢市	1,133	42	1,175	120.6	28
紫波町	488	3	491	102.3	12
矢巾町	655	21	676	109.3	16
葛巻町	181	2	183	139.5	3
岩手町	251	4	255	96.9	6
八幡平市	391	6	397	90.6	10
中部保健所	5,104	130	5,234	100.7	130
花巻市	2,055	67	2,122	98.0	53
遠野市	554	12	566	107.3	16
北上市	2,420	49	2,469	102.2	59
西和賀町	75	2	77	87.4	2
奥州保健所	3,532	79	3,611	111.0	87
奥州市	3,013	67	3,080	111.2	72
金ヶ崎町	519	12	531	109.7	15
一関保健所	2,833	82	2,915	98.6	71
一関市	2,727	77	2,804	99.3	68
平泉町	106	5	111	83.1	3
大船渡保健所	1,210	29	1,239	97.1	31
大船渡市	756	21	777	92.7	20
陸前高田市	369	7	376	107.0	9
住田町	85	1	86	98.3	2
釜石保健所	815	17	832	94.7	23
釜石市	705	14	719	96.3	20
大槌町	110	3	113	85.4	3
宮古保健所	1,422	39	1,461	92.0	38
宮古市	1,016	25	1,041	98.5	26
山田町	237	4	241	78.5	7
岩泉町	131	10	141	78.2	4
田野畑村	38	0	38	87.4	1
久慈保健所	988	30	1,018	88.7	27
久慈市	734	26	760	90.4	20
普代村	33	0	33	75.9	1
洋野町	149	2	151	86.2	4
野田村	72	2	74	83.9	2
二戸保健所	1,038	57	1,095	102.2	26
二戸市	735	55	790	103.1	19
軽米町	105	1	106	121.3	2
九戸村	85	0	85	97.7	2
一戸町	113	1	114	87.0	3
市町村計	25,353	766	26,119	101.5	653
献血ルーム	5,221	492	5,713	97.6	365
合計	30,574	1,258	31,832	100.8	1,018

## 04 高等学校内における献血状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
献血実施校生徒数	12,520	10,849	7,529	8,088	7,569
献血受付者数	363	344	275	273	217
400mL献血者数	263	265	205	221	179
200mL献血者数	21	19	19	7	1
献血者数（合計）	284	284	224	228	180
献血ができなかった人数	79	60	51	45	37
献血率	2.3%	2.6%	3.0%	2.8%	2.3%



### 実施校数の推移



※ 平成28年度から400mL献血を推進したため、献血申込者数と実施校数が減少した。

※ 実施校数には、定時制のみの学校は含まない。

## 05 献血Web会員サービス「ラブラッド」の普及

### ラブラッド会員登録者数

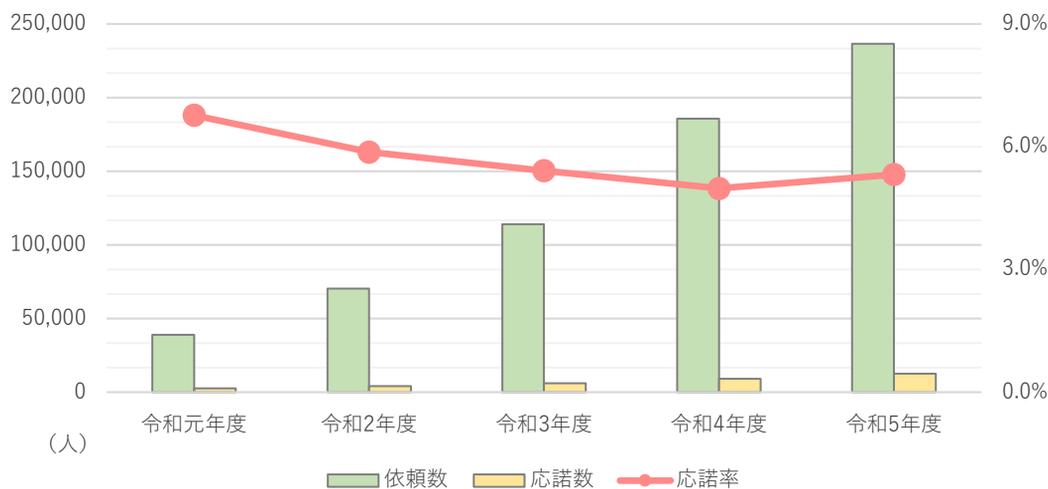


#### 「ラブラッド」とは

継続的に献血にご協力いただける方を募集するため設立した「複数回献血クラブ」が平成30年10月にリニューアルし誕生。令和4年9月にはラブラッドアプリをリリースし、「アプリ版献血カード」や「事前Web問診回答機能」の導入、「プレ会員」の登録等を開始した。

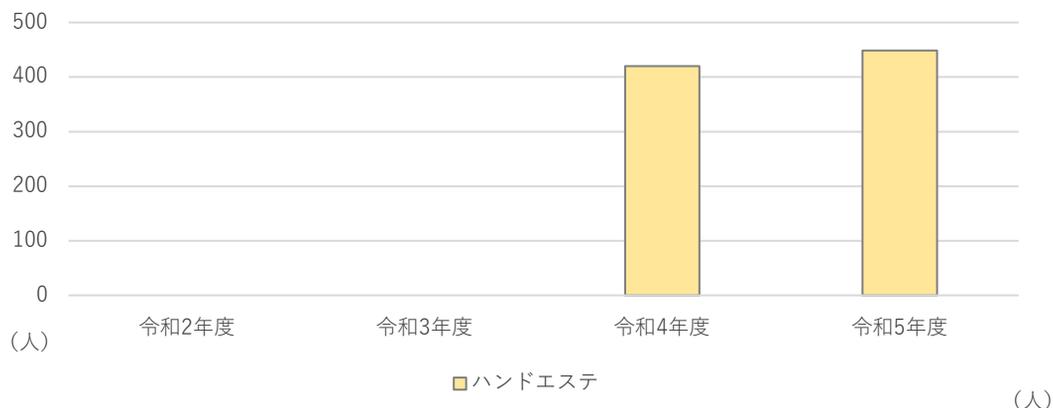


### ラブラッド会員への依頼に対する応諾率



	依頼数 (人)	応諾数 (人)	応諾率
令和元年度	38,918	2,635	6.8%
令和2年度	70,411	4,135	5.9%
令和3年度	114,133	6,183	5.4%
令和4年度	185,728	9,253	5.0%
令和5年度	236,694	12,601	5.3%

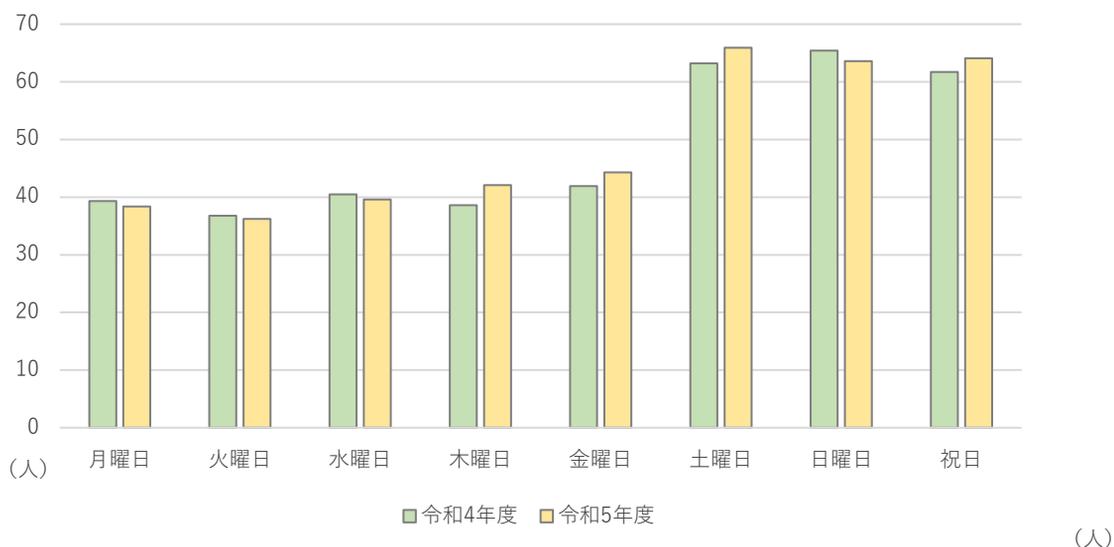
## 06 ハンドエステ参加者数



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ハンドエステ	—	—	420	449

※ 献血ルームで実施しているリラクゼーションサービスは、令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染防止対策として中止した。

## 07 献血ルーム曜日・祝日別平均献血者数

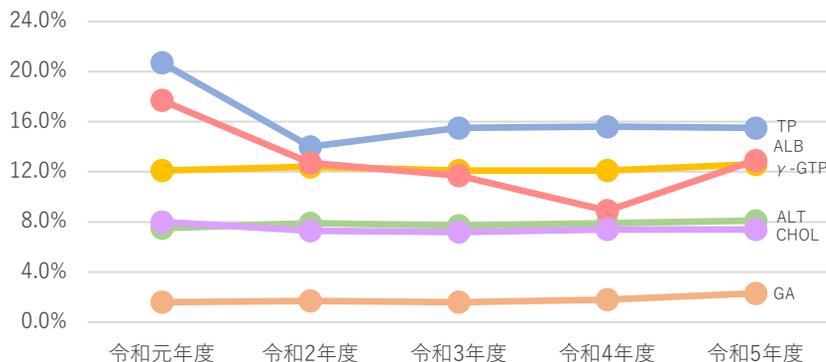


	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	祝日
令和4年度	39.3	36.8	40.5	38.6	41.9	63.2	65.4	61.7
令和5年度	38.4	36.2	39.6	42.1	44.3	65.9	63.6	64.1

※ 祝日は、国民の休日及び12月29日から1月3日（12月31日、1月1日を除く）である。

## 08 献血者における検査サービスの基準値外を示す割合

### 生化学



○ALT：肝炎や脂肪肝（肥満）などで上昇する。  
 ○γ-GTP：アルコール性肝障害などで上昇する。  
 ○TP（総蛋白）：低栄養などで低下する。  
 ○ALB（アルブミン）：低栄養や肝病変で低下し、むくみの原因になる。  
 ○CHOL（コレステロール）：高いと動脈硬化を起こしやすいとされている。  
 ○GA（グリコアルブミン）：血糖の状態をチェックする、糖尿病の検査の一つ。

(人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ALT	3,271 (7.5%)	3,521 (7.9%)	3,444 (7.7%)	3,398 (7.9%)	3,583 (8.1%)
γ-GTP	5,263 (12.1%)	5,543 (12.4%)	5,384 (12.1%)	5,210 (12.1%)	5,540 (12.6%)
TP	8,994 (20.7%)	6,218 (14.0%)	6,876 (15.5%)	6,723 (15.6%)	6,842 (15.5%)
ALB	7,699 (17.7%)	5,653 (12.7%)	5,218 (11.7%)	3,856 (8.9%)	5,685 (12.9%)
CHOL	3,488 (8.0%)	3,214 (7.2%)	3,195 (7.2%)	3,172 (7.4%)	3,267 (7.4%)
GA	686 (1.6%)	741 (1.7%)	710 (1.6%)	757 (1.8%)	1,003 (2.3%)

### 血球計数

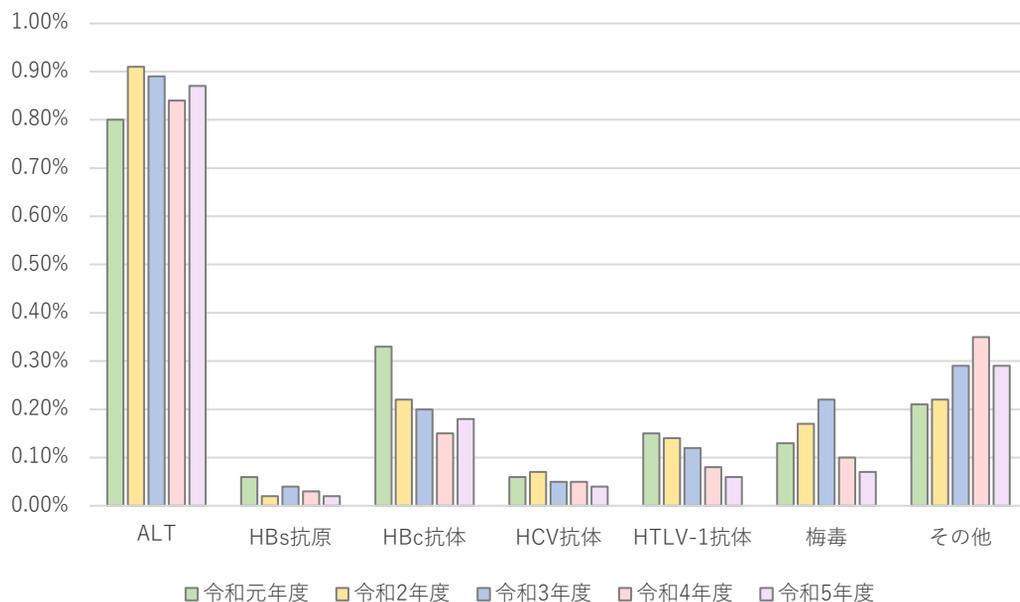


○WBC(白血球数)：細菌感染や血液疾患で増減する。  
 ○RBC(赤血球数)：貧血や血液疾患で低下し、子宮筋腫やがんの発見に役立つことがある。  
 ○Hb(ヘモグロビン濃度)：貧血の有無を知る目安となる。  
 ○Ht(ヘマトクリット値)：貧血の有無を知る目安となる。  
 ○PLT(血小板数)：血液の病気や免疫病で低下する。

(人)

検査項目 (基準値)	RBC	Hb	Ht	WBC	PLT
	男：418~560×10 <sup>4</sup> (/μL) 女：384~504×10 <sup>4</sup> (/μL)	男：12.7~17.0(g/dL) 女：11.0~14.8(g/dL)	男：38.8~50.0 (%) 女：34.6~44.6 (%)	38~89×10 <sup>2</sup> (/μL)	17.0~36.5×10 <sup>4</sup> (/μL)
男性 31,037人	1,739 (5.6%)	781 (2.5%)	972 (3.1%)	2,866 (9.2%)	1,827 (5.9%)
女性 13,032人	531 (4.1%)	276 (2.1%)	343 (2.6%)	1,047 (8.0%)	1,268 (9.7%)
合計 44,069人	2,270 (5.2%)	1,057 (2.4%)	1,315 (3.0%)	3,913 (8.9%)	3,095 (7.0%)

## 09 献血者における検査不合格者の割合



	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
献血者数	43,396 —	44,524 —	44,481 —	43,104 —	44,069 —
ALT	348 (0.80%)	409 (0.91%)	395 (0.89%)	360 (0.84%)	383 (0.87%)
HBs抗原	27 (0.06%)	10 (0.02%)	20 (0.04%)	13 (0.03%)	11 (0.02%)
HBc抗体	143 (0.33%)	99 (0.22%)	88 (0.20%)	64 (0.15%)	78 (0.18%)
HCV抗体	27 (0.06%)	31 (0.07%)	21 (0.05%)	21 (0.05%)	18 (0.04%)
HTLV-1抗体	64 (0.15%)	63 (0.14%)	52 (0.12%)	33 (0.08%)	27 (0.06%)
梅毒	56 (0.13%)	77 (0.17%)	98 (0.22%)	42 (0.10%)	29 (0.07%)
その他	91 (0.21%)	98 (0.22%)	128 (0.29%)	151 (0.35%)	129 (0.29%)
不合格者数(延べ)	756 (1.74%)	787 (1.75%)	802 (1.80%)	684 (1.59%)	675 (1.53%)

## 10 献血の普及啓発

### ○ 各種献血キャンペーン

キャンペーン	期間	期間中の献血者数（人）			
		成分	400mL	200mL	合計
愛の血液助け合い運動	7月1日～7月31日	1,012	2,433	86	3,531
献血ルーム開所35周年記念キャンペーン	11月1日～11月30日	1,036	395	38	1,469
クリスマス献血キャンペーン	12月2日～12月25日	854	1,214	57	2,125
はたちの献血キャンペーン	1月1日～2月29日	2,113	5,319	175	7,607
バレンタイン献血キャンペーン	2月3日～2月14日	483	1,144	39	1,666
つなげ、東北の『ち』から。 米（マイ）献血予約キャンペーン	3月1日～3月31日	1,120	2,599	133	3,852

### ○ 献血研修会

学校名、団体名	開催日	参加人数
<b>高等学校</b>		
第一学院高等学校	9月15日	9
盛岡スコレ高等学校	9月25日	120
<b>専門学校</b>		
盛岡看護医療大学校	2月20日	29
<b>大学</b>		
岩手医科大学薬学部	10月26日	27
<b>事業所</b>		
株式会社フジキン	12月6日	21
<b>ボランティア団体等</b>		
北上市赤十字奉仕団	10月13日	12
久慈市赤十字奉仕団	12月8日	8
岩手教区献血たすけあいの会	3月1日	39
<b>研修医</b>		
盛岡赤十字病院	1月29日	7
県立胆沢病院	2月1日	8
県立中部病院	2月5日	11
盛岡市立病院	2月5日	4
県立大船渡病院	2月5日	1
岩手医科大学附属病院	2月7日	6
県立磐井病院	2月7日	4
県立宮古病院	2月7日	1
北上済生会病院	2月7日	1
県立中央病院	2月9日	18
県立二戸病院	2月9日	3
県立久慈病院	2月15日	4

### ○ 市町村献血推進協議会等

日開催日	場所
<b>市町村献血推進協議会</b>	
4月6日	宮古市
4月19日	花巻市
5月31日	大槌町
6月2日	奥州市
6月26日	葛巻町
6月28日	住田町
6月29日	盛岡市
6月29日	金ヶ崎町
6月30日	久慈市
7月24日	二戸市
10月31日	釜石市
<b>保健所管内市町村担当者会議</b>	
2月26日	県央保健所
2月27日	一関保健所
2月28日	宮古保健所
2月28日	大船渡保健所
3月1日	釜石保健所
3月6日	久慈保健所
3月6日	二戸保健所
3月12日	中部保健所
3月12日	奥州保健所

## 11 ボランティアの参加状況

クリスマス献血キャンペーン：12月2日～12月25日

団体名	参加人数	団体名	参加人数
イーハトーブ学生赤十字奉仕団	15	金ケ崎町赤十字奉仕団	6
一関修紅高等学校	7	金ケ崎ライオンズクラブ	6
一関ライオンズクラブ	4	釜石市赤十字奉仕団	8
一関市一関赤十字奉仕団	4	釜石ライオンズクラブ	10
岩手教区献血たすけあいの会	5	釜石リアスライオンズクラブ	11
岩手県立大船渡東高等学校	7	釜石レオクラブ	3
岩手県立北上翔南高等学校	4	北上国見ライオンズクラブ	5
岩手県立前沢高等学校	2	北上市赤十字奉仕団	9
岩手女子高等学校JRC部	5	北上西ロータリークラブ	2
江釣子ライオンズクラブ	10	北上ライオンズクラブ	3
奥州市水沢赤十字奉仕団	1	北上ロータリークラブ	2
大船渡五葉ライオンズクラブ	10	北上和賀ロータリークラブ	2
大船渡市赤十字奉仕団	6	花巻市花巻地区赤十字奉仕団	7
大船渡ライオンズクラブ	10	花巻東ライオンズクラブ	7
盛岡不來方ライオンズクラブ	6	前沢ライオンズクラブ	4
盛岡市保健推進員協議会	39	矢巾町赤十字奉仕団	8
盛岡南ライオンズクラブ	32	和賀ライオンズクラブ	2

バレンタイン献血キャンペーン：2月3日～2月14日

団体名	参加人数	団体名	参加人数
一関中央ライオンズクラブ	7	二戸ライオンズクラブ	10
一関修紅高等学校	5	二戸市赤十字奉仕団	4
岩手教区献血たすけあいの会	3	花巻ライオンズクラブ	5
岩手女子高等学校JRC部	4	花巻市花巻地区赤十字奉仕団	10
江釣子ライオンズクラブ	6	宮古市赤十字奉仕団	4
金ケ崎ライオンズクラブ	6	盛岡中津川ライオンズクラブ	11
金ケ崎町赤十字奉仕団	8	盛岡市保健推進員協議会	21
釜石市赤十字奉仕団	8	陸前高田ライオンズクラブ	7
北上市赤十字奉仕団	7	陸中宮古ライオンズクラブ	4

## 12 献血表彰

### 厚生労働大臣表彰状：2 団体

受賞団体名	所在地
医療法人社団松誠会 滝沢中央病院	滝沢市
盛岡中央高等学校	盛岡市

### 厚生労働大臣感謝状：8 団体

受賞団体名	所在地
株式会社ヤマデン 岩手工場・岩手営業所	奥州市
花巻市消防本部	花巻市
岩手県宮古警察署	宮古市
岩手県土地改良事業団体連合会	盛岡市
株式会社ミスズ工業 岩手工場	北上市
株式会社 照甲組	花巻市
紫波ライオンズクラブ	紫波町
イオンモール株式会社イオンモール盛岡	盛岡市

### 知事及び日本赤十字社岩手県支部長感謝状：11 団体

受賞団体名	所在地
UBE三菱セメント株式会社 岩手工場	一関市
岩手トヨペット株式会社 本社	盛岡市
岩手県警察本部	盛岡市
株式会社ジャパンセミコンダクター	北上市
岩手県岩泉警察署	岩泉町
東北運輸局岩手運輸支局	矢巾町
東北労働金庫岩手県本部	盛岡市
岩手女子高等学校	盛岡市
えふえむ花巻株式会社	花巻市
イオンタウン株式会社 イオンタウン北上	北上市
一般社団法人盛岡地区勤労者共同福祉センター	矢巾町

# 13 献血団体及び献血推進団体

## 盛岡市保健所

### 盛 岡 市

アフラック岩手県アソシエイツ会  
 イオンスーパーセンター株式会社イオンスーパーセンター盛岡洪民店  
 イオンモール株式会社イオンモール盛岡  
 イオンモール株式会社イオンモール盛岡南  
 一般財団法人岩手済生会三田記念病院  
 一般社団法人岩手県銀行協会  
 一般社団法人岩手県建設業協会盛岡支部  
 一般社団法人生命保険協会岩手県協会  
 岩手県環境保健研究センター  
 岩手県遊技業協同組合  
 岩手女子高等学校JRC部  
 ベルヴィロヴィナテラス  
 学校法人大原学園盛岡校  
 学校法人龍澤学園盛岡中央高等学校  
 学校法人盛岡理容美容学園盛岡ヘアメイク専門学校  
 株式会社ケーズデンキ盛岡南店  
 株式会社たもり乙部店  
 株式会社東北銀行事務センター  
 株式会社土木技研  
 株式会社ベルジョイス本社  
 共立医科器械株式会社本社  
 社会医療法人智徳会未来の風せいわ病院  
 大東建託株式会社盛岡支店  
 地方独立行政法人岩手県工業技術センター  
 マルイチウイングフードマーケットみたくけ  
 盛岡大通り商店街協同組合  
 盛岡地区広域消防組合盛岡中央消防署  
 盛岡八幡宮  
 リコージャパン株式会社岩手支社  
 医療法人社団恵仁会三愛病院  
 医療法人日新堂八角病院  
 医療法人友愛会盛岡友愛病院  
 学校法人スコレ盛岡スコレ高等学校  
 学校法人岩手橘学園江南義塾盛岡高等学校  
 学校法人岩手奨学会岩手高等学校  
 学校法人上野教育学園上野法律ビジネス専門学校  
 学校法人龍澤学園盛岡医療福祉スポーツ専門学校  
 株式会社NIPPOコーポレーション盛岡合材工場  
 株式会社NIT東日本-東北岩手サービスセンター  
 株式会社YDKテクノロジーズ盛岡事業所  
 株式会社アイシーエス  
 株式会社ウォーターエージェンシー  
 株式会社カガヤ  
 株式会社タカヤ

株式会社ドコモCS東北岩手支店  
 マッハランド  
 株式会社マイヤ仙北店  
 株式会社マルイチ東安庭店  
 株式会社ユアテック岩手支社  
 株式会社岩手銀行本店  
 株式会社岩手県農協情報電算センター  
 株式会社吉田産業岩手ブロック盛岡支店  
 株式会社三田商店  
 株式会社小山田工業所  
 株式会社日盛ハウジング  
 株式会社北日本銀行事務センター  
 株式会社北日本銀行本店  
 株式会社北日本朝日航洋  
 岩手トヨペット株式会社  
 岩手教区献血たすけあいの会  
 岩手県アスファルト合材協会  
 岩手県ハイ・タク交通共済協同組合  
 岩手県火災共済協同組合  
 岩手県企業局施設総合管理所  
 岩手県警察学校  
 岩手県警察本部  
 岩手県国民健康保険団体連合会  
 岩手県盛岡西警察署  
 岩手県盛岡地区合同庁舎  
 岩手県盛岡東警察署  
 岩手県庁  
 岩手県土地改良事業団体連合会  
 岩手県農業共済組合本所  
 岩手県立盛岡第三高等学校  
 岩手県立盛岡第四高等学校  
 岩手県立盛岡南高等学校  
 岩手県立中央病院  
 岩手日野自動車株式会社  
 公益財団法人岩手県予防医学協会  
 厚生労働省岩手労働局  
 国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所  
 国土交通省東北地方整備局盛岡管轄事務所  
 国立大学法人岩手大学  
 国立大学法人岩手大学ラクロス部  
 財団法人岩手県下水道公社  
 財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター  
 財団法人岩手済生会岩手リハビリテーション学院  
 財務省東北財政局盛岡財務事務所  
 山口北州印刷株式会社  
 自衛隊岩手地方協力本部  
 社会福祉法人松実会特別養護老人ホーム繫松苑  
 真如苑東北本部  
 盛岡医療生活協同組合川久保病院

盛岡合同庁舎  
 盛岡市上下水道局  
 盛岡市中央卸売市場  
 盛岡市保健所  
 盛岡市役所玉山総合事務所  
 盛岡市役所都南総合支所  
 盛岡市役所本庁舎  
 盛岡市立高等学校  
 盛岡商工会議所  
 盛岡信用金庫本店  
 盛岡赤十字病院  
 盛岡中津川ライオンズクラブ  
 盛岡南ショッピングセンターサンサ  
 盛岡不来方ライオンズクラブ  
 西濃運輸株式会社盛岡支店  
 川口印刷工業株式会社  
 大和ハウス工業株式会社北東北支社  
 北日本機械株式会社  
 東日本高速道路株式会社東北支社盛岡管理事務所  
 東日本電信電話株式会社岩手支店  
 東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社  
 東北電力ネットワーク株式会社盛岡電力センター  
 東北電力株式会社岩手支店  
 東北労働金庫岩手県本部  
 特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院  
 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター  
 日産プリンス岩手販売株式会社  
 農林水産省東北農政局北上土地改良調査管理事務所  
 法務省盛岡地方検察庁  
 法務省盛岡地方務局

## 県央保健所

### 雫 石 町

株式会社中村建設  
 盛岡セイコー工業株式会社  
 雫石町役場  
 太子食品工業株式会社雫石工場  
 雫石町赤十字奉仕団

### 滝 沢 市

岩手県警察本部警備部機動隊  
 岩手県立大学  
 いわて生活協同組合ベルフ牧野林  
 学校法人盛岡大学  
 株式会社小林精機

## I 献血の概要

株式会社ミクニ盛岡事業所・滝沢工場  
株式会社やまびこ盛岡事業所  
新岩手農業協同組合  
新岩手農業協同組合滝沢中央支所  
岩手県中央畜保健衛生所  
滝沢市役所  
滝沢中央病院  
滝沢ライオンズクラブ  
陸上自衛隊岩手駐屯地  
スーパーセンタートライアル滝沢店  
栃内第二病院  
ビックルーフ滝沢  
ツガワ未来館アピオ岩手産業文化センター  
ジャムフレンドクラブ滝沢  
ファミリーマート滝沢ゆとりが丘

### 紫波町

協同組合盛岡南ショッピングセンターナックス  
紫波警察署  
紫波町役場  
紫波ライオンズクラブ  
日詰商店街駐車場  
紫波消防署

### 矢巾町

T T K岩手支店  
UDトラックス岩手  
岩手県消防学校  
南部医理科  
岩手県立産業技術短期大学校  
株式会社バイタルネット盛岡支店  
岩手医科大学病院  
トヨタモビリティパーツ株式会社北東北統括支社  
イオン東北株式会社イオンスタイル矢巾(旧マックスパリュ北東北株式会社マックスパリュ矢巾店)  
矢巾町役場  
ユニバース矢巾店  
矢巾町消防団第2分団第4部屯所  
矢巾町赤十字奉仕団

### 葛巻町

葛巻町役場  
一般社団法人葛巻町畜産開発公社

### 岩手町

株式会社飯島産業  
医療法人日新堂介護老人保健施設ケアホーム川口  
岩手県岩手警察署

岩手県盛岡広域振興局土木部岩手土木センター  
岩手町役場  
有限会社協永工作所  
新岩手農業協同組合岩手支所  
ニチコン岩手株式会社  
沼宮内公民館  
ファミリーマート岩手川口バイパス店

### 八幡平市

一般財団法人みちのく愛隣協会東八幡平病院  
シミックCMO西根株式会社  
新岩手農業協同組合八幡平営農経済センター  
積水メディカル株式会社岩手工場  
八幡平市役所  
八幡平市安代総合支所  
いわて生協ヘルフ八幡平  
安代ライオンズクラブ

## 中部保健所

### 花巻市

イーエヌ大塚製薬株式会社花巻工場  
石鳥谷ライオンズクラブ  
医療法人啓愛会宝陽病院  
岩手県南広域振興局花巻総合支局  
岩手県花巻警察署  
岩手県立花巻農業高等学校  
岩手県立東和病院  
小田島商事株式会社  
学校法人花巻学院花巻東高等学校  
株式会社TSD  
株式会社伊藤組  
株式会社イトーヨーカ堂花巻店  
株式会社コメリパワー花巻店  
株式会社新興製作所  
株式会社中央コーポレーション  
株式会社ツガワ花巻工場  
株式会社照甲組  
株式会社ベルジョイス 銀河モール花巻  
株式会社マルカン エムズエクスポ花巻店  
株式会社みちのくクボタ本社  
株式会社ユニバース花巻桜木店  
株式会社理水興業  
株式会社ケーズホールディングス ケーズデンキ花巻店  
空港ネクスト  
公益財団法人総合花巻病院  
社会福祉法人大谷谷特別養護老人ホームアイリス花巻  
大一光学株式会社花巻支社

日東工業株式会社  
花巻機械金属工業団地連絡協議会  
花巻さらさらモール  
花巻高等看護専門学校  
花巻市石鳥谷総合支所  
花巻市大迫総合支所  
花巻市消防本部  
花巻市東和総合支所  
花巻市役所  
花巻農業協同組合本店  
花巻農業協同組合東和町支店  
花巻東ライオンズクラブ  
花巻保健センター  
花巻ライオンズクラブ  
富士大学  
富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社花巻事業所  
リコーインダストリアルソリューションズ株式会社  
和同産業株式会社  
花巻市花巻地区赤十字奉仕団  
花巻市大迫地区赤十字奉仕団  
花巻市石鳥谷地区赤十字奉仕団  
花巻市東和地区赤十字奉仕団

### 遠野市

岩手県遠野警察署  
岩手県立遠野病院  
岩手農業共済組合東南部地域センター  
インディ500遠野  
オサダ株式会社岩手事業所  
株式会社YDK東北工場  
株式会社ベルジョイス アクティ遠野店  
株式会社ベルジョイス ビッグハウス遠野店  
株式会社クライン岩手事業所  
筑波ダイカスト工業株式会社遠野工場  
遠野健康福祉の里  
遠野市消防本部遠野消防署  
遠野市役所  
遠野地区合同庁舎  
花巻農業協同組合遠野地域営農センター  
遠野市赤十字奉仕団

### 北上市

DCM北上藤沢店  
TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社北上工場  
一般社団法人岩手県建設業協会北上支部  
一般社団法人岩手県自動車整備振興会北上支部・北上地区自動車整備事業協同組合  
イオン東北株式会社 マックスパリュ北上店  
岩手県北上警察署

岩手県北上地区合同庁舎  
 岩手県農業研究センター  
 岩手県立北上翔南高等学校  
 岩手県立中部病院  
 江釣子ライオンズクラブ  
 株式会社 I J T T 北上工場  
 株式会社 アムコー・テクノロジー・ジャパン  
 株式会社 あらた北上センター  
 株式会社 北上オフィスプラザ  
 株式会社 後藤製作所  
 株式会社 コメリパワー北上店  
 株式会社 サンデー北上江釣子店  
 株式会社 システムベース  
 株式会社 ジャパンセミコンダクター岩手事業所  
 株式会社 西部開発農産  
 株式会社 東北イノアック北上工場  
 株式会社 ベルジョイス ジョイス北上アピア店  
 株式会社 ベルジョイス ジョイス北上鬼柳店  
 株式会社 北洲本店  
 株式会社 ミスズ工業岩手工場  
 キオクシア岩手株式会社  
 北上開発ビル管理株式会社  
 北上国見ライオンズクラブ  
 北上コンピュータ・アカデミー  
 北上市役所江釣子庁舎  
 北上市役所本庁舎  
 北上総合運動公園  
 北上地区消防組合北上消防署  
 北上都心開発株式会社  
 北上ひまわり  
 北上西ロータリークラブ  
 北上ライオンズクラブ  
 北上ロータリークラブ  
 北上和賀ロータリークラブ  
 協同組合江釣子ショッピングセンターバル  
 ケミコン東日本株式会社岩手工場  
 公益社団法人北上青年会議所  
 サトーホールディングス株式会社北上事業所  
 シチズン時計マニュファクチャリング東北北上工場  
 シチズンマシナリー株式会社北上事業所  
 社会福祉法人恩賜財団済生会北上済生会病院  
 社会福祉法人北上市社会福祉協議会  
 東北 K A T 株式会社  
 トヨタ紡織東北株式会社本社・北上工場  
 花巻農業協同組合北上支店  
 花巻農業協同組合和賀町支店  
 パンチ工業株式会社北上工場  
 日立 A s t e m o ハイキャスト株式会社  
 富士善工業株式会社  
 三菱製紙株式会社北上工場  
 谷村電気精機株式会社

和賀ライオンズクラブ  
 北上市赤十字奉仕団  
  
 西 和 賀 町  
  
 西和賀町役場沢内庁舎  
 西和賀町役場湯田庁舎

## 奥州保健所

奥 州 市  
 アズ水沢  
 E C 南部コーポレーション株式会社  
 イオンリテール株式会社イオン前沢店  
 一般社団法人岩手県建設業協会奥州支部  
 岩手江刺農業協同組合  
 岩手県奥州警察署  
 岩手県南広域振興局  
 岩手県農業共済組合奥南基幹センター  
 岩手県立胆沢病院  
 岩手県立江刺病院  
 岩手県立産業技術短期大学校水沢校  
 いわて生活協同組合コープアテルイ  
 岩手ふるさと農業協同組合  
 岩手ふるさと農業協同組合水沢支店  
 イワフジ工業株式会社  
 エーアンドティー江刺工場  
 江刺岩手ライオンズクラブ  
 奥州金ヶ崎行政事務組合水沢消防署  
 奥州市役所江刺総合支所  
 奥州市役所本庁  
 奥州市役所前沢総合支所  
 奥州市水沢赤十字奉仕団  
 大井電気株式会社水沢製作所  
 株式会社 サンセイ・イサワ  
 株式会社 千田精密工業  
 株式会社 ダイナム水沢店  
 株式会社 T K R 水沢工場  
 株式会社 デジアイズ  
 株式会社 ファミリーマート西開田店  
 株式会社 フジキン  
 株式会社 マイヤ水沢店  
 株式会社 ミズサワセミコンダクタ  
 株式会社 ヤマデン岩手事業所  
 株式会社 ユアテック水沢営業所  
 株式会社 ユーテムプレジジョン東北工場  
 株式会社 ユニバース水沢日高店  
 関東化学株式会社岩手工場

及源鋳造株式会社  
 京浜光膜工業株式会社岩手工場  
 合資会社丸萬スーパーマーケットサンエー  
 社団医療法人啓愛会美山病院  
 スーパーセンタートライアル水沢上姉体店  
 東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社東北事業所  
 東北電力ネットワーク株式会社水沢電力センター  
 西浦精機岩手工場  
 前沢ライオンズクラブ  
 水沢アスコ  
 水沢信用金庫本店  
 水沢ライオンズクラブ  
 六三ビジネスフォーム  
 ユニカ株式会社岩手工場

## 金ヶ崎 町

アイシン東北株式会社  
 イオン株式会社イオンスーパーセンター金ヶ崎店  
 岩手県立農業大学校  
 株式会社 デンソー岩手  
 金ヶ崎町赤十字奉仕団  
 金ヶ崎ライオンズクラブ  
 財団法人岩手県予防医学協会県南センター  
 シオノギファーマ株式会社金ヶ崎工場  
 東北電力ネットワーク株式会社水沢電力センター  
 トヨタ自動車東日本株式会社岩手工場  
 金ヶ崎町役場

## 一関保健所

### 一 関 市

ウィンズ一関ライト館  
 SWS 東日本株式会社一関工場  
 東里工業株式会社  
 イオンスーパーセンター株式会社一関店  
 イオンリテール株式会社イオン一関店  
 一関市消防本部  
 一関市役所川崎支所  
 一関市役所千蔵支所  
 一関市役所大東支所  
 一関市役所花泉支所  
 一関市役所東山支所  
 一関市役所藤沢支所  
 一関市役所本庁舎  
 一関市役所室根支所  
 一関信用金庫本店  
 一関地区合同庁舎千蔵分庁舎

## I 献血の概要

一関中央ライオンズクラブ  
一関保健センター  
一関ライオンズクラブ  
岩手県一関警察署  
岩手県建設業協会一関支部  
岩手県千厩警察署  
岩手県南広域振興局一関総合支局  
岩手県立一関高等看護学院  
岩手県立磐井病院  
岩手県立千厩高等技術専門学校  
岩手県立千厩病院  
岩手県立南光病院  
岩手日日新聞社東台センター・東台印刷工場  
いわて平泉農業協同組合西部営農振興センター  
学校法人一関学院一関学院高等学校  
学校法人健康科学大学一関修紅高等学校  
株式会社SHOEI岩手工場  
株式会社アロン社一関工場  
株式会社一関LIXIL製作所  
株式会社ケーエムエフ  
株式会社佐々木製菓  
株式会社佐原  
株式会社ベルジョイス ジョイス三関店  
株式会社神文ストア萩荘バイパス店  
株式会社神文ストア花泉店  
株式会社大昌電子岩手工場  
株式会社東北オカヤ  
株式会社バイタルネット一関支店  
株式会社平野組  
株式会社マイヤ千厩店  
株式会社マイヤ花泉店  
株式会社富士通ゼネラルエレクトロニクス  
UBE三菱セメント株式会社岩手工場  
株式会社薬王堂岩手川崎店  
クボホームセンター大東店  
興栄通信工業株式会社  
国際医療福祉専門学校一関校大東校舎  
国際医療福祉専門学校一関校室根校舎  
社会福祉法人仁愛会一関ワークキャンパス  
千厩ライオンズクラブ  
大東岩手ライオンズクラブ  
ドン・キホーテ一関店  
花泉ライオンズクラブ  
東山ライオンズクラブ  
藤沢岩手ライオンズクラブ  
藤沢保健センター  
室根ライオンズクラブ  
株式会社カワチ薬品一関店  
川崎岩手ライオンズクラブ  
一関慶美溪ライオンズクラブ  
一関市赤十字奉仕団

平 泉 町  
株式会社ベルジョイス ジョイス平泉店  
株式会社フタバ平泉  
川嶋印刷株式会社  
平泉町役場  
平泉ライオンズクラブ

### 大船渡保健所

大 船 渡 市  
岩手開発鉄道株式会社  
岩手県大船渡警察署  
岩手県大船渡地区合同庁舎  
岩手県立大船渡高等学校  
岩手県立大船渡東高等学校  
岩手県立大船渡病院  
大船渡五葉ライオンズクラブ  
大船渡市役所本庁  
大船渡ライオンズクラブ  
株式会社アースデザインコンサルタント  
株式会社佐賀組  
株式会社マイヤ大船渡インター店  
株式会社マイヤ大船渡店  
太平洋セメント株式会社大船渡工場  
デイリーポート新鮮館大船渡店  
橋爪商事株式会社  
明治安田生命保険相互会社岩手南営業支社大船渡営業所  
龍振鉱業株式会社  
東海新報  
岩手県建設業協会大船渡支部  
東北電力ネットワーク大船渡電力センター  
大船渡市赤十字奉仕団

陸 前 高 田 市  
アパッセたかた  
イオンスーパーセンター株式会社陸前高田店  
陸前高田市建設業協会  
陸前高田市役所  
陸前高田ライオンズクラブ  
陸前高田市赤十字奉仕団

住 田 町  
住田町役場  
住田ライオンズクラブ

### 釜石保健所

釜 石 市  
イオンタウン釜石  
医療法人楽山会せいつ記念病院  
岩手県釜石警察署  
岩手県釜石地区合同庁舎  
岩手県建設業協会釜石支部  
岩手県立釜石商工高等学校  
岩手県立釜石病院  
株式会社マイヤ釜石店  
釜石大槌地区行政事務組合 釜石消防署  
釜石市役所  
釜石ライオンズクラブ  
釜石リアスライオンズクラブ  
釜石レオクラブ  
クエスト松原  
ケーズデンキ釜石店  
国土交通省東北地方整備局南三陸沿岸国道事務所  
双葉精密株式会社  
SMC(株)釜石工場  
日本製鉄株式会社北日本製鉄所釜石地区  
釜石市赤十字奉仕団

大 槌 町  
大槌町役場  
岩手県立大槌高等学校  
大槌町赤十字奉仕団

### 宮古保健所

宮 古 市  
岩手県宮古警察署  
岩手県宮古地区合同庁舎  
岩手県立宮古高等技術専門学校  
岩手県立宮古病院  
いわて生活協同組合マリノコブDORA  
株式会社辨鐵工所  
株式会社ユアテック宮古営業所  
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所  
サン物産株式会社サンオート事業部  
岩手県建設業協会宮古支部  
東北電力ネットワーク株式会社宮古電力センター(太田)  
東北ヒロセ電機株式会社宮古工場  
パンチ工業株式会社宮古工場

# 1 献血の概要

宮古市上下水道部	株式会社ヤマイチ	協同組合二戸ショッピングセンターニコア
宮古市新里総合事務所	久慈市役所	二戸市消防団
宮古市役所	久慈市役所山形総合支所	二戸市赤十字奉仕団
宮古消防署	久慈ショッピングセンター	株式会社十文字チキンカンパニー
宮古税務署	久慈地区広域行政事務組合久慈市防災センター	
陸中建設株式会社	久慈ライオンズクラブ	一戸町
陸中宮古ライオンズクラブ	元気の泉	
ウインズ宮古	社団医療法人祐和会北リアス病院	一戸町役場
岩手県立宮古商工高等学校（工業）	ジャムフレンドクラブエース久慈	岩手県立一戸病院
岩手県立宮古水産高等学校	新岩手農業協同組合久慈支所	奥中山地区公民館
宮古年金事務所	久慈港本体作業所	
宮古市赤十字奉仕団	日本地下石油備蓄株式会社久慈事業所	軽米町
	道の駅くじやませ土風館	
山田町	宮城建設株式会社	軽米町役場
	国際ソロプチミスト久慈	
株式会社エフビー	久慈市赤十字奉仕団	九戸村
航空自衛隊第37警戒隊	日赤岩手県支部久慈地区有功会	
山田町まちなか交流センター		九戸村役場
山田町役場	普代村	
陸中山山田ライオンズクラブ		
和田工業株式会社	普代漁業協同組合	
山田町商工会	普代村役場	
岩泉町	洋野町	
岩泉町役場	洋野町大野保健センター	
岩手県岩泉警察署	洋野町役場種市庁舎	
岩手県岩泉地区合同庁舎		
社会福祉法人岩泉町社会福祉協議会	野田村	
社会福祉法人恩賜財団岩手県済生会岩泉病院	野田村役場	
田野畑村		
田野畑村保健センター		
田野畑村役場		
田野畑ライオンズクラブ		

## 久慈保健所

久慈市

一沢コンクリート工業株式会社第二工場  
岩手県久慈警察署  
岩手県久慈地区合同庁舎  
岩手県立久慈病院  
岩手モリヤ株式会社  
株式会社岩手村田製作所 久慈工場  
株式会社細谷地本社  
株式会社ファミリーマート久慈北インター前店

## 二戸保健所

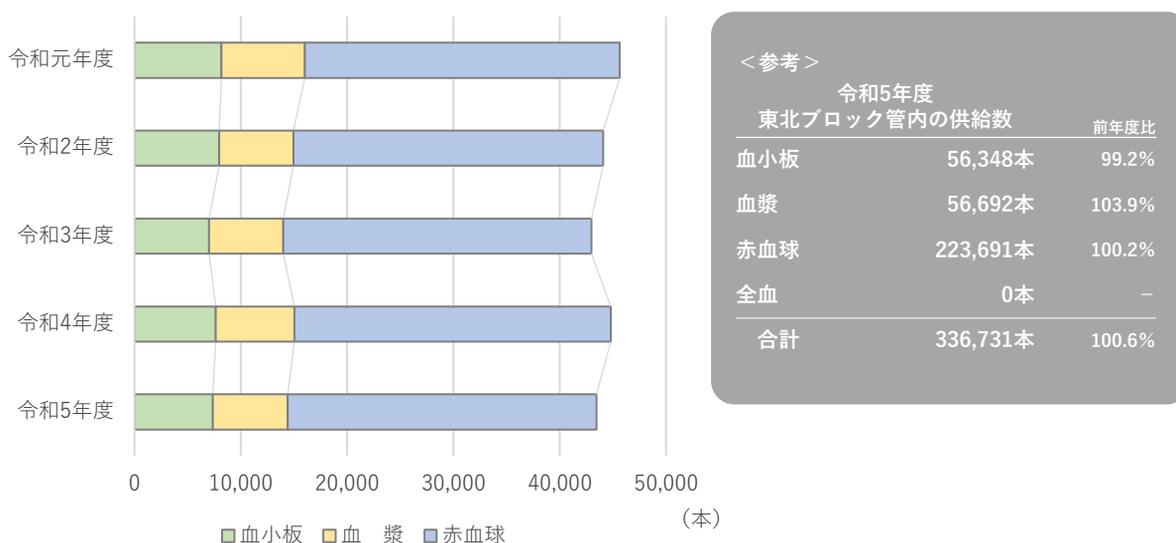
二戸市

岩手県二戸警察署  
岩手県二戸地区合同庁舎  
岩手県立二戸高等看護学院  
岩手県立二戸高等技術専門学校  
岩手県立二戸病院  
株式会社菅文  
株式会社園分屋金物店  
株式会社バイタルネット二戸支店  
社会福祉法人 桂泉会 障がい者支援施設 みやび  
二戸市総合福祉センター  
二戸市役所  
二戸ライオンズクラブ  
二戸市シビックセンター  
株式会社ユニバース二戸堀野店

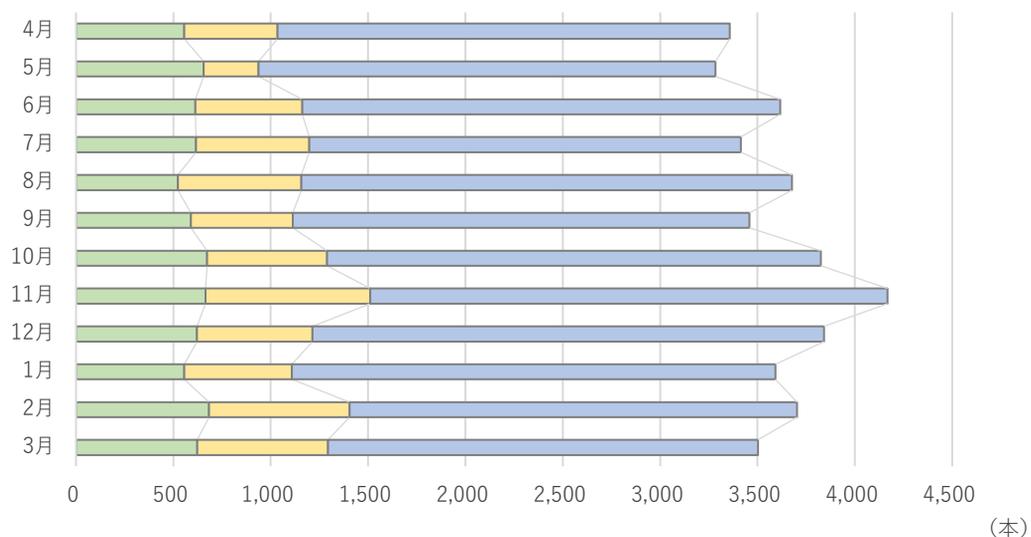
# 01 供給状況

	血小板	血漿	赤血球	全血	合計
令和元年度	8,180	7,850	29,605	0	45,635
令和2年度	7,970	6,993	29,106	0	44,069
令和3年度	7,026	6,973	28,971	0	42,970
令和4年度	7,628	7,413	29,759	0	44,800
令和5年度	7,376	7,050	29,017	0	43,443

※ 単位数にかかわらず、供給実本数で計上した。



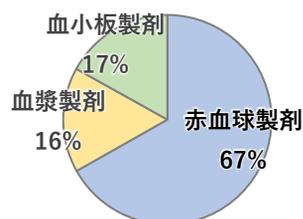
## 令和5年度 月別供給状況



## 02 献血区分別供給状況

項目			令和4年度	令和5年度	前年度比
成分献血					
血小板製剤	照射濃厚血小板-LR	1単位	0	0	-
	照射濃厚血小板-LR	2単位	0	0	-
	照射濃厚血小板-LR	5単位	131	149	113.7%
	照射濃厚血小板-LR	10単位	7,057	6,857	97.2%
	照射濃厚血小板-LR	15単位	43	38	88.4%
	照射濃厚血小板-LR	20単位	4	1	25.0%
	照射洗浄血小板-LR		300	214	71.3%
	照射濃厚血小板HLA-LR	10単位	93	117	125.8%
	照射濃厚血小板HLA-LR	15単位	0	0	-
	照射濃厚血小板HLA-LR	20単位	0	0	-
照射洗浄血小板HLA-LR		0	0	-	
血漿製剤	新鮮凍結血漿	LR-480	552	279	50.5%
小 計			8,180	7,655	93.6%
400mL献血					
血漿製剤	新鮮凍結血漿	LR-240	6,853	6,765	98.7%
赤血球製剤	照射赤血球液	LR-2	28,558	28,023	98.1%
	照射洗浄赤血球	LR-2	149	40	26.8%
	照射解凍赤血球	LR-2	0	0	-
	照射合成血	LR-2	0	0	-
全血製剤	照射人全血	LR-2	0	0	-
小 計			35,560	34,828	97.9%
200mL献血					
血漿製剤	新鮮凍結血漿	LR-120	8	6	75.0%
赤血球製剤	照射赤血球液	LR-1	1,052	952	90.5%
	照射洗浄赤血球	LR-1	0	2	-
	照射解凍赤血球	LR-1	0	0	-
	照射合成血	LR-1	0	0	-
全血製剤	照射人全血	LR-1	0	0	-
小 計			1,060	960	90.6%
合 計			44,800	43,443	97.0%

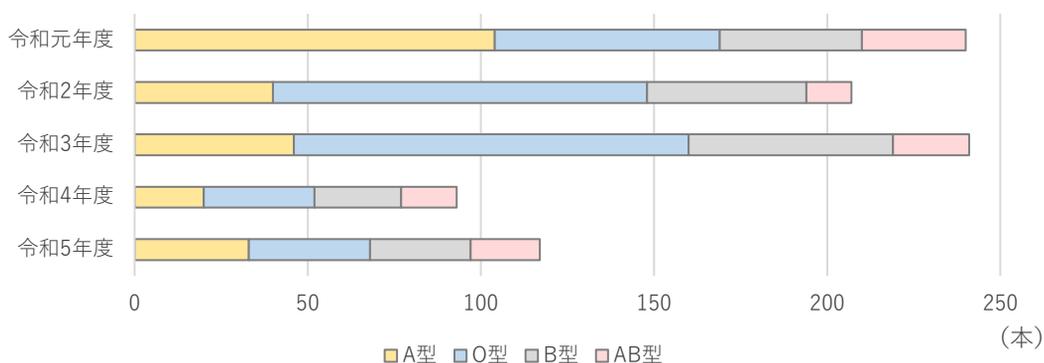
※ 供給実本数で計上した。



## 03 保健所管内供給実績

	血小板	血漿	赤血球	全血	合計	構成比
盛岡市保健所	2,361	1,967	8,513	0	12,841	29.6 %
県央保健所	2,876	3,427	7,807	0	14,110	32.5 %
中部保健所	1,250	550	3,780	0	5,580	12.8 %
奥州保健所	234	483	2,368	0	3,085	7.1 %
一関保健所	128	289	1,868	0	2,285	5.3 %
大船渡保健所	169	168	1,095	0	1,432	3.3 %
釜石保健所	134	27	827	0	988	2.3 %
宮古保健所	173	41	1,095	0	1,309	3.0 %
久慈保健所	42	42	799	0	883	2.0 %
二戸保健所	9	56	865	0	930	2.1 %
合計	7,376	7,050	29,017	0	43,443	100 %

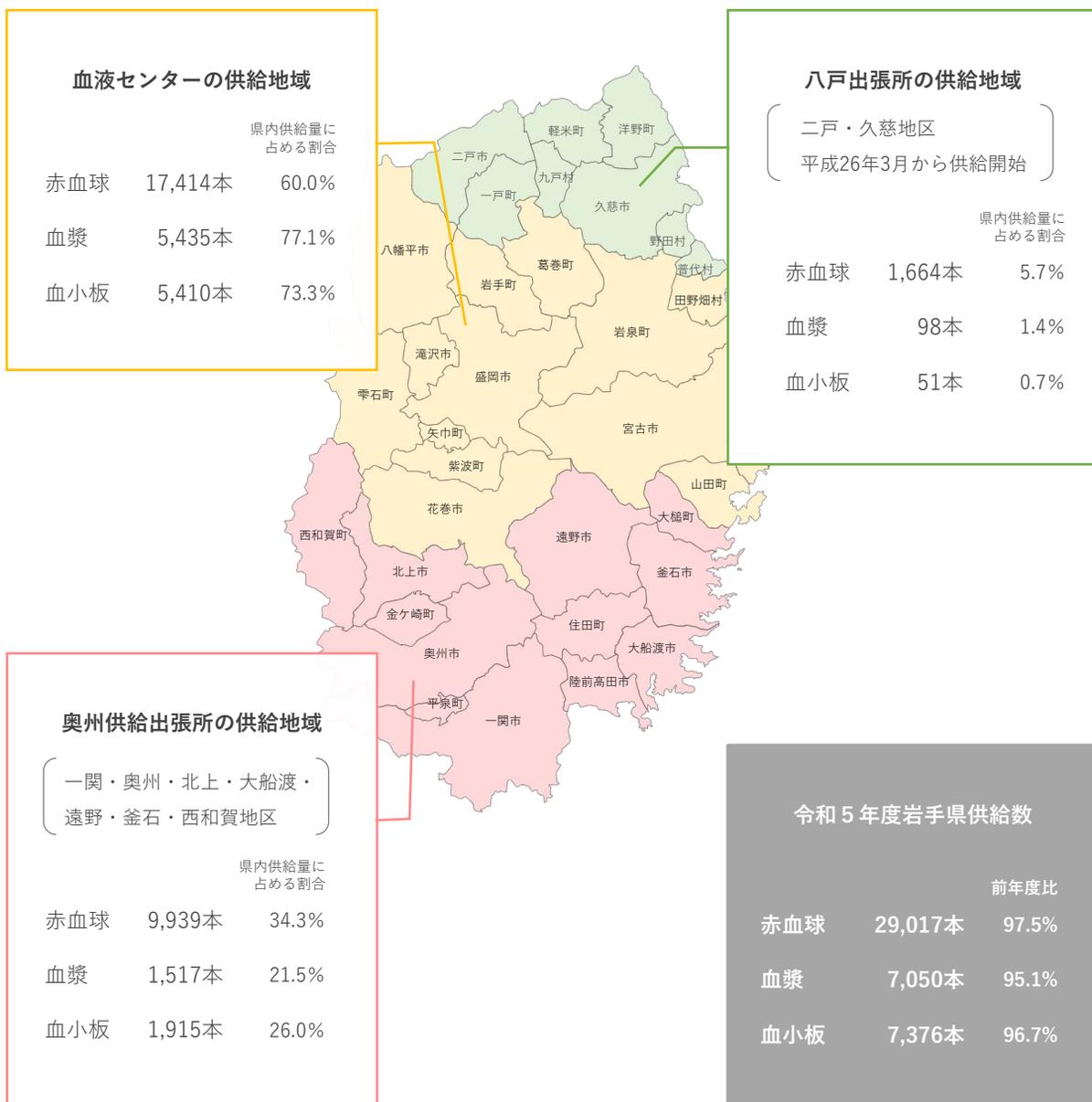
## 04 HLA適合血小板供給数



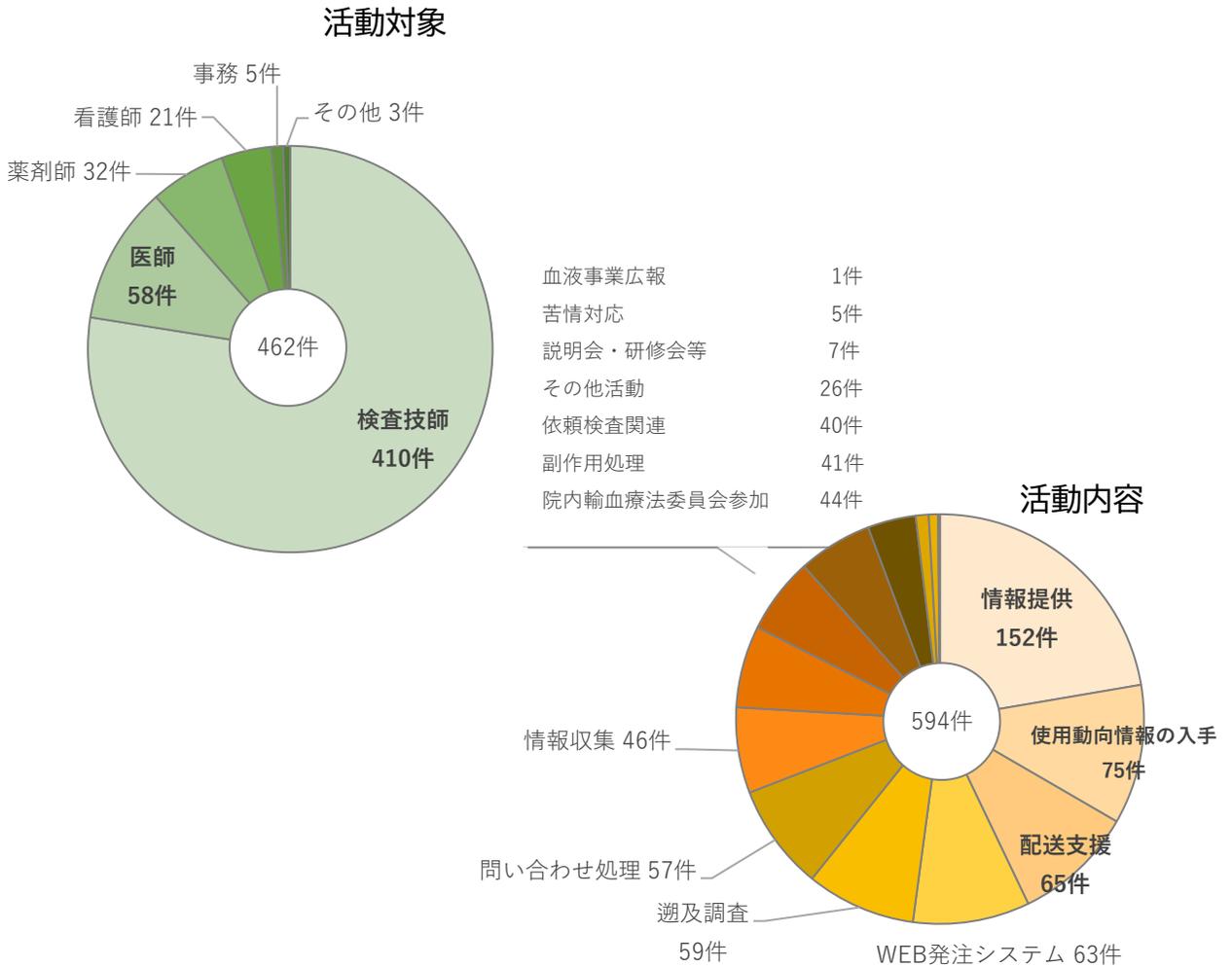
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
A型	104	40	46	20	33
O型	65	108	114	32	35
B型	41	46	59	25	29
AB型	30	13	22	16	20
合計	240	207	241	93	117

## 05 岩手県地区別供給数

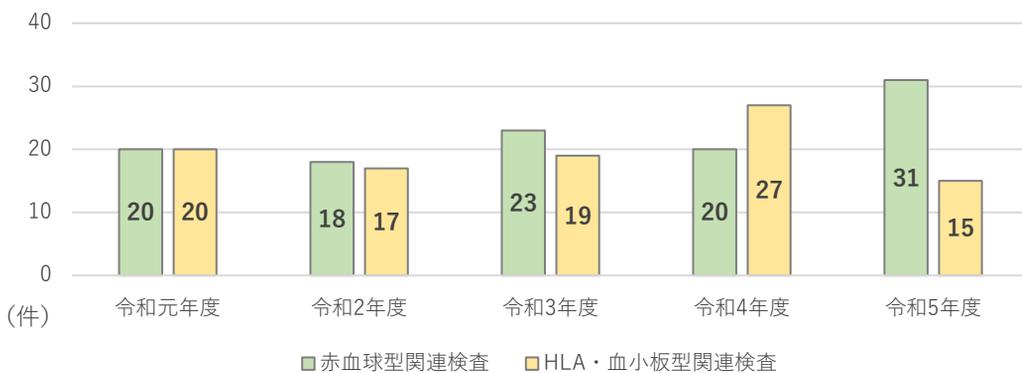
安全な血液の安定的な確保と安定供給を図るため、平成24年度から実施している血液事業広域事業運営体制（全国7ブロックでの運営体制）により、北上地区以南・沿岸南部・西和賀地区医療圏は奥州供給出張所から、県北医療圏（二戸・久慈地区）は青森県赤十字血液センター八戸出張所からの供給体制を整えた。このことにより迅速な供給が可能となり、令和5年度は岩手県内97の医療機関に下図のとおり血液製剤の供給を行った。



## 01 医薬情報活動の状況



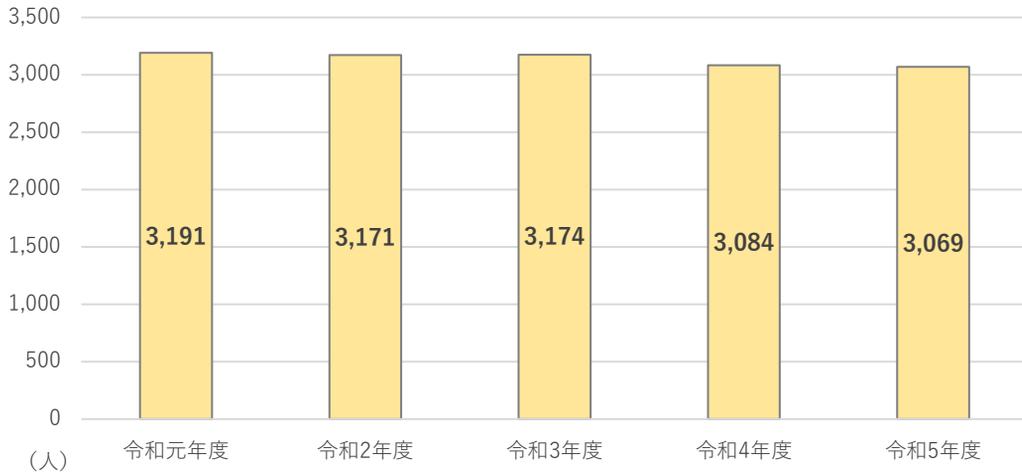
## 02 医療機関からの検査依頼状況



※ 赤血球関連検査：ABO血液型精査、Rh血液型精査、不規則抗体同定検査等

※ HLA・血小板関連検査：HLA抗体検査、血小板抗体検査、HLAタイピング検査（クラスI）等

## 01 岩手県の骨髄ドナー登録者数



※ 令和5年度新規登録162人、取消177人（年齢超過等の理由による）

※ 骨髄バンク登録窓口

○もりおか献血ルーム メルシー 受付時間内（12/31、1/1以外）

○献血バス 受付時間内

○各保健所 受付時間指定あり

※月1回程度指定日あり。盛岡市保健所、県央保健所を除く。

## 02 令和5年度新規登録状況

登録実施団体	登録区分 固定窓口	登録会	臨時 (献血バス)	臨時 (ルーム)	リタイピング	合計
中部保健所	1	8	－	－	0	9
奥州保健所	2	4	－	－	0	6
一関保健所	2	4	－	－	0	6
大船渡保健所	2	5	－	－	0	7
釜石保健所	2	7	－	－	0	9
宮古保健所	2	10	－	－	0	12
久慈保健所	0	8	－	－	0	8
二戸保健所	0	5	－	－	0	5
岩手県庁	－	30	－	－	0	30
血液センター	－	－	7	63	0	70
合計	11	81	7	63	0	162

# 01 令和5年度の動き

## 4月

- 6日 宮古市献血推進協議会
- 13日 第1回東北ブロック血液事業運営会議・総務管理会議・事業推進会議 (Web)
- 19日 全国血液センター所長会議
- 19日 花巻市献血推進協議会
- 25日 全国血液センター管理部門担当部長会議
- 26日 全国血液センター献血推進担当部長会議

## 5月

- 26日 第2回東北ブロック血液事業運営会議・総務管理会議・事業推進会議 (Web)
- 31日 大槌町献血推進協議会

## 6月

- 2日 奥州市献血推進協議会
- 6日 第1回評議員会
- 10日 健診医師業務連絡会議
- 12日 全国赤十字血液センター部長研修会 (～13日)
- 26日 葛巻町献血推進協議会
- 28日 住田町献血推進協議会
- 29日 盛岡市献血推進協議会
- 29日 金ヶ崎町献血推進協議会
- 30日 久慈市献血推進協議会
- 30日 第3回東北ブロック総務管理会議 (Web)

## 7月

- 1日 愛の血液助け合い運動 (～7月31日)
- 12日 血液事業新規採用職員専門研修会 (Web)
- 21日 第4回東北ブロック総務管理会議・第3回事業推進会議 (Web)
- 24日 二戸市献血推進協議会
- 28日 第3回東北ブロック血液事業運営会議 (Web)

## 8月

- 10日 第5回東北ブロック総務管理会議・第4回事業推進会議 (Web)
- 21日 第4回東北ブロック血液事業運営会議 (Web)
- 21日 全国赤十字血液センター新任課長研修会

## 9月

- 13日 第1ブロック支部合同職員 (課長) 研修会 (～9月15日)
- 22日 第6回東北ブロック総務管理会議・第5回事業推進会議 (Web)
- 26日 山形県赤十字血液センター視察
- 27日 第5回東北ブロック血液事業運営会議 (Web)

## 10月

- 4日 第1ブロック支部合同職員 (係長) 研修会 (～10月6日)
- 5日 全国血液センター所長会議
- 19日 令和5年度東北ブロック係長専門研修
- 31日 釜石市献血推進協議会

## 11月

- 1日 献血ルーム開所35周年記念キャンペーン (～11月30日)
- 6日 改善活動におけるリーダー研修会 (～11月7日)
- 8日 第7回東北ブロック総務管理会議・第6回事業推進会議 (Web)
- 13日 第6回東北ブロック血液事業運営会議 (Web)

## 12月

- 2日 クリスマス献血キャンペーン (～12月25日)

## 1月

- 1日 はたちの献血キャンペーン (～2月29日)
- 16日 第8回東北ブロック総務管理会議・第7回事業推進会議 (Web)
- 19日 第7回東北ブロック血液事業運営会議 (Web)
- 29日 盛岡赤十字病院研修医研修会

## 2月

- 1日 県立胆沢病院研修医研修会 (web)
- 3日 バレンタイン献血キャンペーン (～2月14日)
- 5日 県立中部病院、県立大船渡病院、盛岡市立病院 研修医研修会 (Web)
- 6日 第2回評議員会
- 7日 岩手医科大学附属病院、県立磐井病院、県立宮古病院、北上済生会病院研修医研修会 (Web)
- 9日 県立中央病院、県立二戸病院研修医研修会 (Web)
- 15日 県立久慈病院研修医研修会 (Web)
- 26日 県央保健所献血担当者会議
- 27日 一関保健所献血担当者会議
- 28日 宮古保健所献血担当者会議
- 28日 大船渡保健所献血担当者会議

## 3月

- 1日 つなげ、東北の『ち』から。米 (マイ) 献血予約キャンペーン (～3月31日)
- 1日 釜石保健所献血担当者会議
- 6日 久慈保健所献血担当者会議
- 6日 二戸保健所献血担当者会議
- 12日 中部保健所献血担当者会議
- 12日 奥州保健所献血担当者会議

## 02 学会発表

### 職員研修を充実させる環境を目指して

岩手県赤十字血液センター 米田 佑介 小西 綾 佐藤 泉悦  
梅野 真和 増田 友之

#### 【問題点】

令和5年度東北ブロック事業方針の一つに、多様な人材の確保と育成の強化があげられており、多様化・高度化する事業のニーズに対応するためには、事業全体を横断的かつ総合的に判断できる広い視野を有する職員の育成が必要不可欠である。しかし、当センター職員には、他施設の業務経験がある職員が少なく、広い視野を有するとは言い難い。また、職員間で「赤十字の職員である」という意識に差があるように感じている。

#### 【取り組み】

- (1) 他施設業務の経験
- (2) 赤十字職員としての意識向上

#### 【進捗状況・課題】

(1) 支部主催の「職場間インターシップ」に参加し、当センター職員は他施設で、他施設職員が当センターで3日間研修を行った。当センターで研修を行った参加者からは「渉外や献血計画立案、イベント企画等の業務も体験してみたかった」という感想をいただいた。また、当センターの参加者以外の職員からは「自分も他部署の業務を経験してみたい」という声があったため、来年度以降、施設内インターシップを検討する。

(2) 本社・本部主催研修を活かした研修を導入した。国際人道法普及セミナーに総務課職員が参加し、新採用職員研修に取り入れた。また、赤十字国際ニュースを活用して職員へ情報発信を行った。

その他にも、東日本大震災やコロナ禍の業務状況の共有会の実施を検討している。災害時に赤十字職員として求められること、血液センター職員としてできることを確認する機会としたい。

#### 【課題】

職員が積極的に様々な研修を受けられる環境づくりが必要なので、施設研修を増やしていき研修受講を定着化させていくことで、誰もが受けたい研修を充分に受けられる環境づくりを目指していく。

# 01 献血目標について

令和6年度に献血により受け入れる血液の目標量

全血献血 12,417L (31,414人相当) (前年度比：31L増)

成分献血 6,098L (11,077人相当) (前年度比：33L減)

- この目標量は、医療機関における輸血用血液製剤の需要及び国から示されたアルブミン製剤等血漿分画製剤用の原料血漿確保目標量（本県：11,922L(前年度：11,922L)）を確保するために必要な血液の目標量を定めたものである。
- 医療機関における令和6年度の血液製剤の需要見込みについては、日本赤十字社が次年度の血液需要量の推計を基に算出したものである。
- 血液製剤の国内自給自足の原則を踏まえ、自県で使用する血液は自県で確保することを基本とするが、血液製剤の安定供給の確保、製剤の有効期限等を考慮し、東北ブロック内で適宜、需給調整を行うものである。

## 【献血目標の内訳】

区分	令和6年度		令和5年度	
	献血量 (L)	人数 (人)	献血量 (L)	人数 (人)
全血献血	12,417 (31)	31,414 (0)	12,386	31,414
200mL	148 (△32)	742 (△157)	180	899
400mL	12,269 (63)	30,672 (157)	12,206	30,515
成分献血	6,098 (△33)	10,892 (△185)	6,131	11,077
血小板	2,464 (△62)	4,424 (△144)	2,526	4,568
血漿	3,634 (29)	6,468 (△41)	3,605	6,509
計	18,515 (△2)	42,306 (△185)	18,517	42,491

※ ( ) は令和5年度との差。

献血量 (L) は端数処理しているため、内訳と計は必ずしも一致しない。

## 02 岩手県献血推進計画

### はじめに（現状と課題）

本県における近年の血液製剤の需要量は、赤血球製剤及び血漿製剤及び血小板製剤ともに減少傾向の状況となっている。また、赤血球製剤については、その需要及び供給の約9割以上を400mL献血由来の高単位製剤が占めている。

本県の献血者数は、平成3年度以降、少子高齢化に伴う人口減少や血液製剤の高単位化に伴い減少してきているが、平成30年度以降はおおむね横ばい傾向にある。

令和4年度の献血者数は延べ43,104人となっており、献血可能年齢に相当する県民のおよそ16人に1人から尊い献血への協力をいただいている。そのうち、若年層献血者数は年々減少傾向にあることから、将来にわたり輸血用血液製剤の安定供給を維持するために、若年層献血者の確保が急務とされている。

このような状況のなかで、医療において必要となる血液製剤の「安定的な供給を支える持続可能な需給体制を確保」するため、次に掲げる事項が課題となる。

- 1 需要が高い高単位製剤（400mL献血、成分献血由来）に対応した献血者の確保
- 2 県内で使用される輸血用血液製剤を原則県内献血による確保
- 3 県民の献血に対する理解と協力の確保、特に10歳代から30歳代の献血者の確保
- 4 複数回献血者の確保

本計画は、このような現状と課題を踏まえ、献血について県民の理解を深めるとともに、岩手県赤十字血液センター（以下、「血液センター」という。）による献血の受入が円滑に実施されるよう「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」（昭和31年法律第160号）第10条第5項の規定に基づき、令和6年度の本県における献血の推進に関する計画とするものである。

### 第1 献血目標

令和6年度に献血により受け入れる血液の目標量は、全血献血12,417L（31,414人相当）、成分献血6,098L（10,892人相当）とする。

これは、県内医療機関における血液製剤の需要に対応するものと、国から示されたアルブミン製剤等血漿分画製剤用の原料血漿確保目標量を確保するものである。

#### 【献血目標の内訳】

区分	令和6年度		令和5年度	
	献血量 (L)	人数 (人)	献血量 (L)	人数 (人)
全血献血	12,417 (31)	31,414 (0)	12,386	31,414
200mL	148 (△32)	742 (△157)	180	899
400mL	12,269 (63)	30,672 (157)	12,206	30,515
成分献血	6,098 (△33)	10,892 (△185)	6,131	11,077
血小板	2,464 (△62)	4,424 (△144)	2,526	4,568
血漿	3,634 (29)	6,468 (△41)	3,605	6,509
計	18,515 (△2)	42,306 (△185)	18,517	42,491

※ ( ) 令和5年度との差

献血量 (L) は端数処理しているため、内訳と計は必ずしも一致しない。

第2 献血推進

広く県民に対し献血思想の普及啓発を図り、献血血液による血液製剤の自給を推進するため、次の事項を行う。

1 献血の普及啓発

(1) 献血推進キャンペーン等の実施

ア 県、市町村及び血液センターは、相互に連携し、献血目標の達成及び献血の普及啓発を目的に、次の献血推進キャンペーンを実施する。

実施事項	実施時期	内 容
愛の血液助け合い運動	7月	・県、市町村及び日本赤十字社岩手県支部の連携による400mL献血及び成分献血の広報活動の強化
はたちの献血キャンペーン	1～2月	・新たに成人を迎える若者を中心とした県民各層への400mL献血及び成分献血の普及啓発の実施
各種イベント献血等	随時	・クリスマス献血（12月）、バレンタイン献血（2月） ・岩手県献血マスコット「ココロンちゃん」を活用した街頭献血の実施

イ 県及び日本赤十字社岩手県支部は、愛の血液助け合い運動の一環として、模範となる献血推進協力団体等に対して、知事及び日本赤十字社岩手県支部長感謝状の贈呈を行うとともに、併せて厚生労働大臣表彰状並びに感謝状の伝達を行う。

実施事項	実施時期	内 容
知事・日赤県支部長感謝状の贈呈等	7月	・厚生労働大臣表彰状 概ね 2団体又は個人 ・厚生労働大臣感謝状 概ね 7団体又は個人 ・知事・日赤県支部長感謝状 概ね 11団体又は個人

(2) 若年層を対象とした普及啓発

ア 高校生等に対する重点的な普及啓発

県、市町村及び血液センターは、相互に連携し、次世代の献血者を育てていくために、高校献血を実施し、高校生に対する重点的な献血思想の普及に努める。

また、血液製剤の安全性、製造効率、医療機関の需要の観点から、献血を推進する上では、400mL献血を基本として行う必要があるが、400mL献血に献血者が不安のある場合は200mL献血を推進し、出来る限り献血を経験してもらえるよう努める。

なお、高校献血の実施を原則とするが、実施が困難な場合は献血セミナーの開催に努め、普及啓発を図る。

血液センターは、中高生への普及啓発を図るため、献血ルームを中学生・高校生の職場体験の場として提供することについて、学校へ働きかけをする。

イ 大学生等への普及啓発

血液センターは、県内の大学や専門学校を訪問し、献血の協力と400mL献血の推進を行うとともに、入学オリエンテーション等での献血リーフレットの配布などを依頼する。

ウ 学生ボランティアと協働した普及啓発

県及び血液センターは、相互に連携し、学生ボランティアの育成を図るとともに、イベント会場等において協働し、献血思想の普及及び献血の推進を図る。

実施事項	実施時期	内 容
高校生への普及啓発	通年	・高校献血の実施と併せてパネル展示等による献血思想の啓発 ・全高校卒業生に県が作成するクリアファイルを配布 ・高校を訪問して献血セミナーによる普及啓発 ・献血ルームを中学生・高校生の職場体験の場として提供
大学生等への普及啓発	通年	・県内の大学や専門学校を訪問して献血への協力依頼及び入学オリエンテーション時等のリーフレットの配布
学生ボランティアの支援	通年	・学生ボランティアを支援し、意見交換する場を設ける等、活動の活性化を促す支援

## VI 令和6年度の活動方針・推進計画

### <数値目標>

- ・「献血推進2025」により国が設定する若年層における献血率の目標を達成するため、若年層の献血率を上昇させる。
- 「献血推進2025」による取組（取組期間：令和3年度～令和7年度）

	10代	20代	30代
若年層における献血率の目標値	6.6%	6.8%	6.6%
(参考) 令和4年度 岩手県実績	4.7%	6.3%	5.6%
(参考) // 東北ブロック実績	5.1%	6.3%	6.1%
(参考) // 全国実績	4.8%	5.5%	5.4%

※血液事業年度報 令和4年度統計表データ

### (3) 献血ルーム及び献血バスにおける普及啓発

#### ア 献血ルームにおける普及啓発

献血ルームの周辺事業所、各種協会等を訪問し、献血ルームでの献血に協力いただけるよう、推進活動を強化する。

#### イ 献血バスにおける普及啓発

献血バスで全血献血を協力いただいた献血者に献血ルームのチラシを配布し、献血ルームでの協力も依頼する。

## 2 400mL献血の更なる推進

医療機関からの需要に応えるため、県、市町村及び血液センターは、献血受付時など多くの機会を捉えて広く400mL献血を呼びかけ、400mL献血の理解と協力を求める普及啓発事業を展開する。

実施事項	実施時期	内 容
400mL献血普及啓発	随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・400mL献血への理解と協力を求める広報活動やパンフレット等を活用した普及啓発の実施</li> <li>・献血受付における400mL献血誘引活動（ルーム）</li> <li>・各種イベントにおける岩手県献血マスコットキャラクターを用いた400mL献血の普及啓発の実施</li> <li>・公共交通機関の車内広告を活用した献血思想の普及啓発</li> </ul>

## 3 ボランティア団体の育成

県、市町村及び血液センターは、相互に連携し、ライオンズクラブ、学生ボランティア及びその他各種団体等に対し献血制度の啓発を行い、献血ボランティア団体の育成を図る。

## 4 血液製剤使用適正化の普及

県及び血液センターは、相互に連携し、医療機関や研修医等への啓発資料の配付等を通じ、血液製剤の使用指針等の普及啓発を行う。

さらに、合同輸血療法委員会により、血液製剤の適正使用の普及啓発を行う。

実施事項	実施時期	内 容
合同輸血療法委員会の開催	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関における血液製剤使用に係る調査等の実施</li> <li>・講演会の開催等による血液製剤適正使用の啓発</li> </ul>
血液製剤使用適正化推進	随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内医療機関、研修医及び岩手医科大学医学部学生へ血液製剤の適正使用に係る資料等を配布</li> </ul>

## 5 複数回献血者の確保の強化

血液センターは、県及び市町村の協力を得て、複数回献血者の確保のため、献血Web会員サービス「ラブラッド」（旧複数回献血クラブ）の会員の確保を推進する。あわせて、新型コロナウイルス感染対策として、事前予約を広く周知する。

（参考）ラブラッド登録者数：22,574人（令和5年12月現在）

実施事項	実施時期	内 容
複数回献血者の確保の強化	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献血接遇時、リーフレットを使用して献血Web会員サービス「ラブラッド」の会員を募集</li> <li>・献血のお願いはがきに会員登録用「二次元バーコード」の表記</li> <li>・年1～2回の献血協力者に対し、再度協力いただくようEメール等で依頼</li> </ul>

## VI 令和6年度の活動方針・推進計画

### 6 パンフレットを活用した献血協力団体及び複数回献血者の確保

県は、献血者を安定的に確保するため、献血協力団体募集パンフレット及び複数回献血者募集パンフレットを作成する。県、市町村及び血液センターは、パンフレットを活用した普及啓発を行い新規協力団体の開拓及び複数回献血者の確保に努める。

### 7 その他

#### (1) 献血推進協議会等の開催

##### ア 献血推進協議会の開催

県及び血液センターは、献血思想の普及と血液事業の適正な運営を確保するため、岩手県献血推進協議会を開催し、県内における輸血用血液の需要見込み等を基に、岩手県の献血推進計画を検討、協議する。

また、市町村は、市町村献血推進協議会を設置するとともに、その活用に努める。

##### イ 献血推進担当者会議の開催

県及び血液センターは、市町村及び保健所等の献血推進担当者会議を開催し、献血推進の課題及び対応策等について研修及び意見交換等を行う。

#### (2) 献血受入環境の整備

血液センターは、献血者が協力しやすい環境を整備し、県及び市町村と調整のうえ、効果的な献血受入計画を立案する。

また、血液センターは、献血ルームにおける献血者の円滑な受入に配慮するため、献血者に安心・安らぎを与える環境整備の促進等を行い、機能強化に努める。

実施事項	実施時期	内 容
効果的な献血受入計画	通年	・献血協力者の動向等に十分配慮した献血受入計画の検討及び策定 ・企業献血の年間献血受入回数の変化する強化 ・企業のほか、組合や団体への働きかけを強化、新規協力団体の確保 ・大学、専門学校等での献血における、サークル等の集団献血の依頼の促進 ・成分献血者に対し、次回献血日の予約の依頼
献血ルームの機能強化	通年	・これまで以上に予約献血を推進し、医療機関で必要とする血液型別の血液確保に努めるとともに、混雑時の待ち時間の減少やソーシャルディスタンスを確保する。

### 第3 その他献血の推進に関する重要事項

#### 1 献血推進施策の進捗状況等に関する確認及び評価について

県は、市町村及び血液センターと適宜連絡調整し、献血推進施策の進捗状況について確認及び評価を行うとともに、必要に応じ献血推進施策の見直しを行う。

#### 2 供給体制の整備と在庫管理について

県及び血液センターは赤血球製剤等の在庫水準を随時把握し、在庫が不足する場合又は不足が予測される場合には、供給に支障を来す危険性を勘案し、必要に応じ所要の献血推進措置を講ずるものとする。

#### 3 災害時等における献血の確保について

県及び市町村は、災害時あるいは感染症のまん延下であっても医療需要に応じた血液製剤の安定供給を図るため、報道機関の協力を得て献血会場の周知や献血啓発CMを行うとともに、献血への協力及び献血者の確保に取り組む。

また、県及び市町村は、血液センター等関係者と連携し、献血により得られた血液が円滑に現場に供給されるよう措置を講ずる。

## 03 市町村別献血目標

	全血献血			200mL換算(本)	成分献血
	200mL	400mL	合計		
盛岡圏域	189	8,127	8,316	16,443	0
盛岡市保健所	119	5,117	5,236	10,353	0
県央保健所	70	3,010	3,080	6,090	0
雫石町	4	172	176	348	
滝沢市	22	946	968	1,914	
紫波町	11	473	484	957	
矢巾町	14	602	616	1,218	
葛巻町	3	129	132	261	
岩手町	6	258	264	522	
八幡平市	10	430	440	870	
中部保健所	118	5,074	5,192	10,266	0
花巻市	49	2,107	2,156	4,263	
遠野市	12	516	528	1,044	
北上市	55	2,365	2,420	4,785	
西和賀町	2	86	88	174	
奥州保健所	74	3,182	3,256	6,438	0
奥州市	63	2,709	2,772	5,481	
金ヶ崎町	11	473	484	957	
一関保健所	67	2,881	2,948	5,829	0
一関市	64	2,752	2,816	5,568	
平泉町	3	129	132	261	
大船渡保健所	29	1,247	1,276	2,523	0
大船渡市	19	817	836	1,653	
陸前高田市	8	344	352	696	
住田町	2	86	88	174	
釜石保健所	20	860	880	1,740	0
釜石市	17	731	748	1,479	
大槌町	3	129	132	261	
宮古保健所	36	1,548	1,584	3,132	0
宮古市	24	1,032	1,056	2,088	
山田町	7	301	308	609	
岩泉町	4	172	176	348	
田野畑村	1	43	44	87	
久慈保健所	26	1,118	1,144	2,262	0
久慈市	19	817	836	1,653	
普代村	1	43	44	87	
洋野町	4	172	176	348	
野田村	2	86	88	174	
二戸保健所	24	1,032	1,056	2,088	0
二戸市	17	731	748	1,479	
軽米町	2	86	88	174	
九戸村	2	86	88	174	
一戸町	3	129	132	261	
市町村計	583	25,069	25,652	50,721	0
献血ルーム	159	5,603	5,762	11,365	10,892
合計	742	30,672	31,414	62,086	10,892

## 岩手県献血推進要綱

### (趣 旨)

第1 この要綱は、輸血用血液を献血によって確保し、その供給の安定を図るため必要な事項について定めるものとする。

### (献血思想の普及及び組織の育成)

第2 岩手県（以下「県」という。）、市町村及び日本赤十字社岩手県支部（以下「日赤県支部」という。）は、広報活動を通じ献血思想の普及向上に努めるとともに、地域、職域、学校及び各種団体等の献血組織の育成強化を図るものとする。

### (地方公共団体の業務)

第3 県は、岩手県献血推進協議会を設置するとともに、県内における輸血用血液の需要見込量等をもとに献血計画を策定し、献血の推進を図るものとする。

2 市町村は、市町村献血推進協議会の設置を促進するとともに、県の定める献血計画に基づき、その目標達成に努めるものとする。

### (日赤県支部の業務)

第4 日赤県支部は、献血の受入れと供給業務を行うため、岩手県赤十字血液センター（以下「血液センター」という。）及び血液センター出張所を設置するとともに、その組織を通じ献血の推進に努めるものとする。

2 日赤県支部は、献血の推進に関する業務を行う献血推進専門員を設置するものとする。

### (移動採血車の運行)

第5 血液センターは、県の定める献血計画に基づき、保健所（支所）及び市町村と協議、調整し、移動採血車の運行計画を策定するとともに、採血業務にあたるものとする。

2 血液センターは、関係者の協力を得て、随時街頭献血を行うものとする。

### (付 則)

この要綱は、昭和51年4月1日から施行する。

### (付 則)

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

## 岩手県献血推進協議会設置要綱

### (設 置)

第1 献血思想の普及とその推進を図るため、岩手県献血推進協議会（以下「協議会」という。）を設ける。

### (所掌事務)

第2 協議会は次に掲げる事項を協議する。

- (1) 献血制度の広報活動に関すること。
- (2) 献血思想の普及に関すること。
- (3) 保存血液の需要計画に関すること。
- (4) 献血組織の育成に関すること。
- (5) その他献血制度の推進に関すること。

### (組 織)

第3 協議会の委員は、32名以内で組織する。

2. 委員は、次に掲げる者のうちから知事が委嘱する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 医師会、薬剤師会から推薦を受けた者
- (3) 日赤岩手県支部事務局長及び血液センター所長
- (4) 商工会議所連合会、商工会連合会から推薦を受けた者
- (5) 市長会、町村会から推薦を受けた者
- (6) 労働組合、国民健康保険団体から推薦を受けた者
- (7) 高等学校長会、私学協会等教育機関及びPTA会から推薦を受けた者
- (8) 婦人会、青年団の団体から推薦を受けた者
- (9) 新聞、放送等報道機関から推薦を受けた者
- (10) 行政関係機関の職員
- (11) 献血に関するボランティア活動を行う者

### (役 職)

第4 協議会に会長及び副会長を置く。

2. 会長は、委員のうちから互選する。
3. 会長は、会務を総理し会議の議長となる。
4. 副会長は、委員のうちから会長が指名する。
5. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、副会長がその職務を代理する。

### (会 議)

第5 会議は知事が招集する。

(幹事)

第6 協議会に幹事若干を置く。

2. 幹事は県職員及び日赤岩手県支部職員のうちから会長が委嘱し、会長が命じた協議会の運営に必要な事項及び事務を行う。

(任期)

第7 委員及び幹事の任期は2年とする。ただし、補欠により委嘱された委員の任期は前任者の残任期間とする。

(庶務)

第8 協議会の庶務は、保健福祉部健康国保課において処理する。

(その他必要事項)

第9 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項は、会長が協議会にはかって定める。

附 則

この要綱は、昭和39年11月26日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和52年2月10日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和53年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年1月4日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年12月27日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年1月9日から施行する。

岩手県献血推進協議会委員名簿

(任期：令和4年2月17日～令和6年2月16日)

役職名	氏名
岩手医科大学医学部内科学講座血液腫瘍内科分野教授	伊藤 薫樹
岩手医科大学医学部麻酔学講座教授	鈴木 健二
岩手県立中央病院長	宮田 剛
一般社団法人岩手県医師会長	本間 博
一般社団法人岩手県薬剤師会副会長	金澤 貴子
日本赤十字社岩手県支部事務局長	平野 直
岩手県赤十字血液センター所長	増田 友之
岩手県商工会議所連合会専務理事	菊池 透
岩手県商工会連合会事務局長	宗形 金吉
岩手県市長会（遠野市長）	多田 一彦
岩手県町村会（田野畑村長）	佐々木 靖
日本労働組合総連合会岩手県連合会（N T T労働組合東北総支部岩手分会 分会長）	藤本 誠
岩手県国民健康保険団体連合会専務理事	内宮 明俊
岩手県高等学校長協会（盛岡南高等学校長）	阿部 圭次
一般社団法人岩手県私学協会理事（盛岡白百合学園中学高等学校長）	浅沼 千明
岩手県高等学校P T A連合会事務局長	佐藤 尚
特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会副会長	大坊 邦子
岩手県青年団体協議会長	松田 恵美子
J A岩手県女性組織協議会副会長	菅原 情子
日本放送協会盛岡放送局副局長	田崎 博之
株式会社岩手日報社編集局次長	太田代 剛
株式会社I B C岩手放送報道制作局長	若槻 修
株式会社テレビ岩手報道制作局長	小形 恵一
株式会社岩手めんこいテレビ取締役報道担当	一戸 俊行
株式会社岩手朝日テレビ報道制作局報道制作部（局次長）	阿部 卓司
株式会社エフエム岩手常務取締役	松尾 尚人
陸上自衛隊岩手駐屯地業務隊長	和田 靖
イーハトーブ学生赤十字奉仕団代表	畠山 彩音
岩手県ふるさと振興部長	熊谷 泰樹
岩手県医療局長	小原 重幸
岩手県教育委員会教育長	佐藤 一男

## 岩手県合同輸血療法委員会設置要綱

H23.6.1制定

H29.3.6一部改正

### (目的)

第1条 本会は、岩手県内における適正かつ安全な輸血療法の向上を目指すものとする。

### (名称)

第2条 本会は、「岩手県合同輸血療法委員会」と称する。

### (事業)

第3条 本会は目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 世話人会の開催
- (2) 岩手県合同輸血療法委員会の開催
- (3) その他、本会の目的を達成するために必要な

事業

### (構成)

第4条 本会は、次に掲げる者によって構成する。

- (1) 岩手県内の医療機関の輸血療法関係委員会の長、輸血責任医師及び輸血業務関係担当者等
- (2) 岩手県赤十字血液センター職員
- (3) 地方自治体の血液関係行政担当者
- (4) その他必要と認められる者

### (役員)

第5条 本会役員として、代表世話人、世話人を置き、また必要に応じて顧問を置く。

2 世話人は、主として次に掲げる者とする。

- (1) 岩手県内の主要医療機関の輸血療法関係委員会の長、輸血責任医師及び輸血業務関係担当者
- (2) 岩手県赤十字血液センター所長
- (3) 岩手県医療局業務支援課職員
- (4) 岩手県保健福祉部健康国保課職員
- (5) その他必要と認められる者

3 代表世話人は、世話人の互選により定め、会を代表し、必要に応じて会議を招集し、議長となる。ただし、代表世話人が互選される前に召集する会議は、健康国保課総括課長が召集する。

4 顧問は、本会の運営に必要な助言を得るため、世話人の推薦により定める。

5 役員の任期は、4月1日から翌々年の3月31日までの2年とし、再任を妨げない。ただし、任期の途中で新たに就任した役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

### (運営)

第6条 本会の運営は、世話人会により決定する。

### (会の開催)

第7条 世話人会は、年1回以上開催する。

第8条 岩手県合同輸血療法委員会は、年1回以上開催する。

第9条 代表世話人は、本会構成員の他、意見等を聴くために必要があると認める者に出席させることができる。

### (事務局)

第10条 本会の事務を処理するため、岩手県保健福祉部健康国保課及び岩手県赤十字血液センターに事務局を置く。

### (その他)

第11条 本要綱の変更等については、世話人会において協議し定める。

2 本要綱に定めるもののほか、運営等に必要な事項は世話人会において協議し、別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成23年6月1日から施行する。

### 附 則

1 この要綱は、平成29年3月6日から施行する。

2 この要綱の施行の際、現に岩手県合同輸血療法委員会の役員である者の任期は、この要綱による改正後の岩手県合同輸血療法委員会設置要綱第5条第5項の規定にかかわらず、平成29年3月31日までとする。

**岩手県赤十字血液センター**

所在地 〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳6地割1番地6

総務課 ☎019-637-7200 FAX019-637-4371(事務室)  
献血推進課 ☎019-637-7201  
医務課 ☎019-637-7201  
学術情報・供給課 ☎019-637-4702  
(学術係) ☎019-637-4703  
採血課 ☎019-637-7204  
品質情報課 ☎019-637-7202

**岩手県赤十字血液センター盛岡大通り出張所  
(愛称：もりおか献血ルーム メルシー)**

所在地 〒020-0022  
盛岡市大通り2丁目3-7「CT33」4階  
☎019-653-6511 FAX019-653-6558

**岩手県赤十字血液センター奥州供給出張所**

所在地 〒023-0062  
奥州市水沢字小石田66-4  
☎0197-47-4827 FAX0197-47-4874